



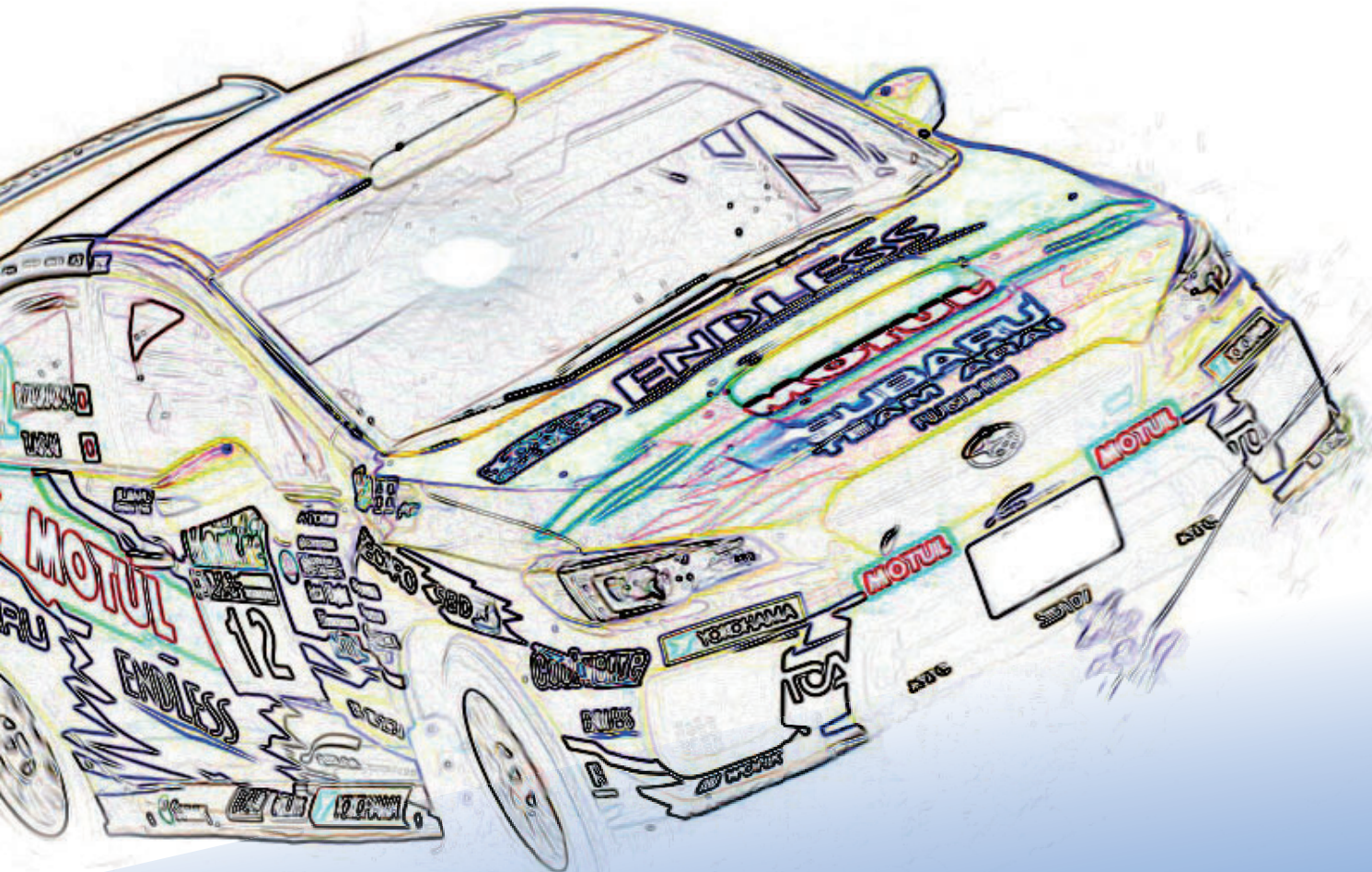
FIA
APRC ASIA
RALLY
CUP

POWERED BY WÜRTH



JSR
JAPAN SUPER RALLY
S E R I E S

<https://rally-montre.com>



ラリー MONTRE 6-9, June 2019

Rally Guide 2

【注意】

この書類は案内書として作成されており、規則的な効果はありません。

規則については、2019FIA APRC ラリー規定、2019FIA 地域ラリー規定、

2019年 JAF 国内競技規則、2019年 JAF 全日本ラリー選手権統一規則、

MONTRE 2019 特別規則書及び公式通知に従ってください。

目次

1.大会概要		9.ヘリコプター	18
1	大会概要	3	
1.1	MONTRE 2019 について	4	
1.2	開催地 婦恋村について	5	
1.3	モントレー2019 開催コンセプト	6	
2.オーガナイザーの連絡先		10.ホスピタリティーの手配	18
2.1	大会事務局	7	
2.2	ラリーHQ	7	
2.3	メディア事務局および申込方法	7	
2.4	オーガナイザー	7	
2.5	大会役員 および 競技役員	8	
3.プログラム		11.ホテル/宿泊手配	18
3.1	大会開始前のスケジュール	9	
3.2	大会期間中のスケジュール	10	
4.エントリー		12.レッキ/GPSトラッキング	
4.1	タイトル	12.1	レッキ要領 19
4.2	エントリー基準、参加台数	12.2	レッキ車両 19
4.3	エントリー受付期間	12.3	レッキ用タイヤ 19
4.4	エントリー先	12.4	クルーの遵守事項 19
4.5	エントリー方法	12.5	交通規制 19
4.6	エントリーフィー	12.6	GPSトラッキング装置 20-21
4.7	エントリーパッケージ	12	
4.8	テストランの申込み	12	
4.9	宿泊の申込み	13	
4.10	エントリーフィーの支払い方法	13	
4.11	エントリーフィーの返金	13	
5.サービスパーク		13.車検/封印とマーキング、広告	
5.1	サービスパークについて	13.1	公式車両検査について(APRC.JSR) 22-23
5.2	フレキシサービスについて	13.2	公式車両検査について(全日本.東日本) 23
5.3	サービスパークでの注意事項	13.3	再車検について(APRC.JSR) 23
6.無線		13.4	再車検について(全日本.東日本) 23
7.燃料・タイヤ		13.5	広告およびラリープレート 24
7.1	燃料	14	
7.2	タイヤ	14-15	
8.車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き		14.シェイクダウン	24
8.1	日本の法律/通関手続き	15	
8.2	車両に係る規則	16	
8.3	日本国内を運転する条件	16-17	
8.4	保険	17-18	
8.5	日本の交通法規の違い	18	
		15.スタート	24
		16.フィニッシュ	
		17.PR イベント	
		17.1	メディアコンファレンス 25
		17.2	開会式 25
		17.3	セレモニースタート 25
		17.4	ラリーパーク 25
		17.5	セレモニーフィニッシュ 25
		17.6	表彰式、ファイナルメディアコンファレンス 25
		18.メディア	25
		19.クレデンシャルと車両通行証	26
		20.医療とセーフティーサービス	
		20.1	緊急時のサービス 26
		20.2	医療施設 26-27
		20.3	その他医療施設 28
		20.4	薬局 28
		20.5	レッカーサービス 28
		21.総合案内	
		21.1	宿泊案内 29-31
		21.2	他施設案内 32-33
		22.その他	
		22.1	スペシャルステージ 34
		22.2	JSR ラウンジ 34
		22.3	スポンサー、出店問合せ 34
		23.日本アルペンラリー・ヒストリックシリーズ	35-38
		附則	
			アイテナリー(暫定版)ルートマップ(暫定版) 39-41
			サービスパーク等レイアウト 42-44
			書類各種 45-51

◆ ◆ ◆ 1 大会概要 ◆ ◆ ◆



競技会名	MONTRE 2019
競技タイトル	2019 FIA APRC ASIA RALLY CUP powered by WÜRTH Rd.3 2019 JAPAN SUPER RALLY SERIES Rd.2 2019年 JAF 全日本ラリー選手権第5戦 2019年 JAF 東日本ラリー選手権第6戦
競技会の格式	FIA 公認 国際格式 FIA 公認番号 03APRC/230519 JAF 公認 国内格式 JAF 公認番号 2019-0007
開催日時	2019年6月6日(木)～6月9日(日)
競技種目	スペシャルステージラリー
SSコース概要	未舗装路(グラベル等)+舗装路(ターマック)
SS総距離・本数	SS総距離 約109km SS本数 18本

- 運営:** 日本モータースポーツ・アソシエーション(JMA)
- 主催:** JAF 公認クラブ AG.メンバーズスポーツクラブ北海道 (AG.MSC 北海道)
JAF 加盟クラブ 上州オートクラブ (JAC)
JAF 加盟団体 NPO 法人 MOSCO (MOSCO)
モントレー2019 大会組織委員会.
- 共催:** 嬭恋村・嬭恋村モータースポーツ推進機構・長野市・須坂市・上田市
- 後援:** 群馬県
- 協力:** (有)ケーアイテサービスカンパニー・(株)キャロッセ・(同)サンク・群馬県長野原警察署・群馬県中之条土木事務所
嬭恋村議会・嬭恋村商工会・嬭恋村観光協会・須坂市観光協会・仁礼会・峰の原観光協会
バラギ高原観光協会・浅間高原観光協会・鹿沢温泉観光協会・万座温泉観光協会
パルコールつま恋リゾート・JMRC 関東ラリー部会・JMRC 群馬ラリー部会・JMRC 埼玉ラリー部会・他

1.1 MONTRE 2019 について

1983年以前、群馬県内において“秋のやまびこラリー”という名称で開催されていた全日本ラリー選手権は1984年、群馬県内の多くのラリーチームが協力して開催することで名称を改め、“モントレ”とされました。当時のラリーは群馬県の赤城山、榛名山、妙義山の“上毛三山”の舞台を中心に展開されたことから、フランス語の“3つの名峰”(mont tres)という表記から、ラテン語文字表記の(Montres)となり、群馬県で開催される全日本ラリーは“モントレ”という名称で定着しました。

1984年から2003年まで毎年開催された“モントレ”は多くの有名ラリードライバーを生み出すと同時に、数多くのドラマも生んで毎年盛大に開催されてきましたが、2003年に発生したアクシデントにより2004年から2011年まで開催を休止していました。その間、県内のラリー環境の改革や、安全面や運営面でのシステムの再構築化が図られ、2012年7月、群馬県渋川市をホストタウンとし“JAF全日本ラリー選手権 モントレ2012in 渋川”を再開、翌2013年も同様規模の大会を渋川市で開催し、2日間で多くの観客を集め盛大な開催を行いました。

そして、2014年から2016年は、競技性の高いラリー開催を目指し、開催場所を“モータースポーツ発祥の地”として知られる群馬県嬭恋村に移して開催し、広大な高原のローケーションでハイスピードのラリーを開催し多くの話題を集めたと同時に多くの方々にラリー観戦を楽しんでいただくことができました。

2018年からは、路面をターマックからグラベルに変更し、さらにラリーの魅力を引き出す開催となった結果、今年はFIA APRC ASIA RALLY CUPのタイトルを得て開催することになりました。

観戦者の方々には多くの全日本ラリーイベントでは味わえない、年々バージョンアップする本物のラリーを堪能していただきたいと思い、スタッフ一同準備を始めております。

また、今年も日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズも同時開催され、日本の歴代ラリーカーも走行しますので、今まで以上に賑やかな開催になると期待しております。

是非多くのエントラントの皆様に参加していただき、また、多くの方々に観戦していただきたく、スタッフ一同お待ちしております。

MONTRE 2019 大会組織委員会一同



2018年 スポーツランド信州を激走するラリーカー



嬭恋村バラギ高原を駆けるラリーカー。

1.2 開催地 嬭恋村 について

嬭恋村は群馬県の西北部に位置し、東は長野原町、草津町に、西・南・北の三方は長野県に接しています。村の東部を除く外周には、浅間山・湯の丸・吾妻山(四阿山)・白根山などの標高2,000m級の山々が連なり、日本の大分水嶺をなしています。

村の中央部を西から東に吾妻川が流れ、集落の大部分はこの流域に散在しています。地質は火山灰土の腐食土壌が多く、高原野菜の適地となっており、特に高原キャベツの出荷量は全国1位です。

気候は高原地帯だけに夏でも涼しく年間の平均気温は8℃前後で、1日の温度差が大きいのが特徴です。特に気温・湿度は避暑に最適であり、軽井沢にまさる避暑地で、最近では浅間高原一帯が一大別荘地としても脚光を浴びています。

嬭恋村の由来は、第12代景行天皇の皇子「日本武尊(やまとたけるのみこと)」の東征中に、海の神の怒りを静めるために愛妻「弟橘姫(おとたちばなひめ)」が海に身を投じました。その東征の帰路、碓日坂(今の鳥居峠)にお立ちになり、亡き妻を追慕のあまり「吾嬭者耶(あづまはや)」(ああ、わが妻よ、恋しい)とお嘆きになって妻をいとおしまれたという故事にちなんで嬭恋村と名付けられました。

嬭恋村はモータースポーツ発祥の地でもあります。戦後が落ち着きを取り戻した1955年、日本における初のビッグイベントとして19メーカー、81台が参加した2輪の第一回全日本耐久オートバイレース(浅間高原/浅間火山レース)が嬭恋村の公道を舞台に開催され、1957年の第二回大会では浅間サーキット(浅間高原自動車テストコース)が舞台となりました。1959年まで続いた「アサマ」は多くの名ライダー/ドライバーを輩出した語りぐさとなっており、当ラリーでも公道レースに使われた道路を移動区間として、一部だけ姿をとどめる浅間サーキットをSSとして使用したこともあります。

こうした歴史を踏まえ2009年嬭恋村長を代表とし、役場各部署や観光関係団体、村内でモータースポーツを展開する団体が集まり、「嬭恋村モータースポーツ推進機構」を設立。各種事業を通じて健全なモータースポーツの発展と安全運転技術・モラルの向上、環境問題に取り組み、「モータースポーツ発祥の地 嬭恋村」から新たなモータースポーツのあり方を追求するとともに、地域の活性化や交通安全の推進にも寄与することを目的として活動を行っています。



1957年第2回浅間火山レース



1968年高速テスト中の三菱コルト1000F



2014年モンレーin 嬭恋 浅間ステージ



篠塚建次郎氏と熊川村長



2018年観戦SS風景

1.3 モントレー2019 in 嬭恋 開催コンセプト

群馬という日本で最もラリーが盛んな地で開催される“モントレー”は、2月のラリーオブ嬭恋と並び首都圏内で開催される全日本ラリーとして多くの注目を浴びており、全国のラリーストが出場することを目指す憧れのイベントとも言われておりますが、開催の元には開催地域の自治体、地域住民の方々、警察などの関係官庁のご理解とご協力により運営されております。

今年も運営全体を 日本モータースポーツアソシエーション(JMA) が取りまとめ、国際格式競技部門を AG.メンバーズスポーツクラブ北海道が担当し、国内格式競技部門を、上州オートクラブが担当、競技運営事務局を NPO 法人 MOSCO が担当、そして北海道や関東一円から運営役員を選出し“モントレー2019 大会組織委員会”を結成し、嬭恋村と長野市、須坂市を舞台に、参加者にはエキサイティングで、観戦者には楽しめる魅力あるラリーを構築しようと準備に取りかかっています

モントレーは首都圏に最も近い全日本ラリーとして多くの観戦者(ギャラリー)を集めており、昨年の観戦ステージとラリーパークには2日間で約1万5千人ものギャラリーを集め盛大に開催されました。

これまでの実績が評価され、FIA APRC ASIA CUP のタイトルも加わり、今まで以上にパワーアップした開催を目指してまいります。

観戦エリアは例年同様2日間ともパルコールつま恋リゾートと、そこから徒歩で観戦可能な大前須坂SS に設置し、グラベルタイヤで舗装路を走行するラリーカーが豪快なドリフト走行する迫力あるシーンを2日間堪能できるように計画しています。

さらに、8日(土)にはグラベル路面を土煙を上げて豪快なドリフトシーンが楽しめる観戦ステージを長野県のスポーツランド信州で開催します。そこではグラベルステージの激しいアクションが期待されます。

尚、今年も「プレミアム観戦パック」を設けて、特別観戦エリアにお連れする、スペシャル企画も現在計画していますので、ご期待ください。

今年も是非モントレー2019を嬭恋村や長野市、須坂市でお楽しみください。



昨年大好評の SL.信州観戦ステージ



どなたでも気軽に観戦可能なパルコール観戦ステージ

◆ ◆ ◆ 2 オーガナイザーの連絡先 ◆ ◆ ◆

2.1 大会事務局

MONTRE 2019 大会事務局 (NPO 法人 MOSCO みなかみ事務所内)
〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
TEL 0277-20-4633 / FAX 0278-66-1000
WEB サイト: <http://www.rally-montre.com>
Eメール: office@rally-montre.com

2.2 ラリーHQ

パルコールつま恋リゾートホテル 3F モンクール
〒377-1611 群馬県吾妻郡嬭恋村干俣バラギ高原
TEL 0279-96-1166 FAX 0279-96-1139
WEBサイト: <http://breezbay-group.com/palcall/>



2.3 メディア事務局 および 申込方法

日本スーパーラリー メディア事務局 (NPO 法人 MOSCO みなかみ事務所内)
〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
TEL 0277-20-4633 / FAX 0278-66-1000
WEB サイト: <http://super-rally.net/media>
Eメール: media@super-rally.net

「モンレー2019」を取材するには、事前登録が必要となります。事前登録は2019年4月23日から5月14日までに「日本スーパーラリーシリーズ(JSR)WEBサイトのメディアページ」<http://super-rally.net/media>よりご登録下さい。

2.4 オーガナイザー

◇AG.メンバーズスポーツクラブ北海道 (JAF公認クラブ 01001 略称:AG.MSC 北海道)
〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷通19丁目南4-9
TEL 011-864-2003 FAX 011-864-1182
WEB サイト: <http://agmsc.site>
Eメール: info@homei-gr.com

◇上州オートクラブ (JAF加盟クラブ 10003 略称:JAC)
〒373-0024 群馬県太田市上小林町128-2
TEL 0276-25-0114 FAX 0276-25-6996
WEB サイト: <http://www.n-mosco/jac/index.html>
Eメール: info@kit-service.jp

◇NPO 法人 MOSCO (JAF 加盟団体 10003 略称:MOSCO)
〒377-1521 群馬県吾妻郡嬭恋村今井96-5
TEL 0279-97-4382 FAX 0279-97-4382
WEB サイト: <http://www.n-mosco.com>
Eメール: office@n-mosco.com

2.5 大会役員 及び 競技会役員

大会役員

大会名誉会長	大澤 正明	(群馬県知事)		
名誉顧問	小此木八郎	(衆議院議員 国家公安委員長)		
名誉顧問	古屋 圭司	(衆議院議員)		
名誉顧問	小淵 優子	(衆議院議員)		
名誉顧問	笹川 博義	(衆議院議員)		
名誉顧問	井野 俊郎	(衆議院議員)		
名誉顧問	中曾根弘文	(参議院議員)		
名誉顧問	山本 一太	(参議院議員)		
名誉顧問	南波 和憲	(群馬県議会議員)		
名誉顧問	萩原 涉	(群馬県議会議員)		
名誉顧問	滝沢 俣明	(嬭恋村議会議員)		
大会会長	熊川 栄	(嬭恋村長・嬭恋村モータースポーツ推進機構会長)		
大会顧問	篠塚建次郎	(ラードライバー・嬭恋村モータースポーツ推進機構顧問)		
	渡辺 栄志	(嬭恋村商工会長)	岡村 径朗	(嬭恋村観光協会会長)
	干川 満	(バラギ高原観光協会会長)	松村 哲郎	(浅間高原観光協会会長)
	日比野 昭	(鹿沢温泉観光協会会長)	塚本 亨	(万座温泉観光協会会長)

組織委員会

国際競技	組織委員長	楨田 龍史	(AG.メンバーズスポーツクラブ北海道)	
国内競技	組織委員長	高桑 春雄	(NPO法人 MOSCO代表理事)	
	組織委員	小関 高幸	(上州オートクラブ会長)	鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.)
		山口 昌也	(NPO法人 M.O.S.C.O.)	並木 衛 (NPOぐんまラリーネットワーク会長)

審査委員会

APRC審査委員長	Mr.Colin TRINDER (AUS)	
APRC審査委員	Mr.Jianjun CUI (CHN)	
APRC審査委員	七田 定明	JAF派遣
選手権担当審査委員長	三重野正治	JAF派遣
選手権担当審査委員	藤原 篤志	JAF派遣
選手権担当審査委員	小口 貴久	オーガナイザー任命 東日本兼任
ヒストリック担当審査員長	加藤 正美	
ヒストリック担当審査員	小口 貴久	選手権兼任
FIAテクニカルデリゲート	Mr.Julian LEACH (NZL)	
JAFテクニカルデリゲート	平田 博淳	JAF派遣

競技役員

国際 競技長(COC)	楨田 龍史	(AG.MSC北海道)
国内 競技長(COC)	安東 貞敏	(MOSCO)
副競技長(DCOC)	Mr.Peter MACNEALL (CAMS)	
競技長補佐(コース)	鈴木 博	(JAC)
競技長補佐(計時)	黒崎 直樹	(PRESTIGE)
競技長補佐(リザルト)	山口 昌也	(JAC)
技術委員長	並木 衛	(NUTS)
事務局長	西井 敏則	(MSCC)
事務局長補佐	堀口 幹城	(CORSA)
事務局長補佐	川田 輝	(APRC JSR担当)
メディアオフィサー	河野 功	(CMSC札幌)
救急委員長	米澤 章	(AG.MSC北海道)
医師団長	跡見 等	(外科医)
大会医師	紙谷 孝則	(外科医)
大会医師	後藤 英隆	(外科医)
サービスパークコーディネーター	福村 幸則	(うめぐみ)
リグループコーディネーター	園田 裕康	(JAC)

コンペティターリレーション(CRO)	丸山 尚人 (MSCC)
	Indradjit SARDJONO (IND)

◆◆◆ 3 プログラム APRC/JSR/JRC/EJRC ◆◆◆

3.1 大会開始前のスケジュール

月 日	時間	アイテム	ロケーション
4月 4日(木)	9:00	特別規則書発行	https://rally-montre.com/
4月10日(水)	9:00~	参加受付開始	大会事務局
	9:00~	メディア登録申請開始	大会事務局
	17:00~	無線使用申請締切	大会事務局
	17:00~	ヘリコプター登録締切	大会事務局
5月 9日(木)	9:00	ラリーガイド2発行	https://rally-montre.com/
5月16日(木)	21:00	参加受付締切り	大会事務局
		メディア登録申請締切り	
5月28日(火)	21:00	エントリーリスト発表	https://rally-montre.com/
5月31日(金)	21:00	使用タイヤ登録締切(全日本)	大会事務局
6月 1日(土)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行	大会事務局

3.2 大会期間中のスケジュール

月 日	時間	アイテム	ロケーション
6月 5日(水)	12:00	ラリー本部(HQ)開設	パルコールつま恋リゾートホテル 3F
	12:00	サービスパークオープン	パルコールつま恋リゾートサービスパーク
	14:00	公式掲示板設置	パルコールつま恋リゾートホテルHQ入口
	15:00~18:00	参加受付1(APRC、JSR参加者)	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	18:30	ロードブック他資料等配布	
6月 6日(木)	18:30	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	8:00	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテル 3F
	9:00~10:00	参加受付2(APRC、JSR参加者)	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		ロードブック他資料等配布	
	9:00~17:00	レッキ1(APRC、JSR参加者)	
6月 7日(金)	14:30~19:00	レッキ受付1(全日本、東日本参加者)	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
		ロードブック他資料等配布	
	19:30	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	5:30	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	5:30~ 7:00	レッキ受付2(全日本、東日本参加者)	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
6月 7日(金)		ロードブック他資料等配布	
	5:30~ 7:30	レッキ用レンタカー引渡し(全日本)	パルコールつま恋リゾート駐車場
	6:00~15:30	レッキ開始~終了(全日本参加者)	
	7:00~12:00	メディア受付1	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメディアセンター
	8:00~12:00	レッキ2(APRC、JSR参加者)	
	9:00~11:00	公式車両検査(APRC、JSR)	美才治運輸(株)鎌原倉庫公式車検場
	9:00~11:00	サービス受付	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	9:00~15:00	書類検査(全日本参加チーム)	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	12:00~16:00	公式車両検査(全日本、東日本)	パルコールつま恋リゾート公式車検場
	13:00~14:30	メディア受付2	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメディアセンター
	13:00~15:00	シェイクダウン(APRC、JSR参加者)	浅間サーキット
	13:00~15:30	参加確認(全日本、東日本参加者)	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	15:45~	第1回審査委員会(予定)	パルコールつま恋リゾートホテル審査員室
	15:45~16:15	メディアブリーフィング	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメディアセンター
	16:15~16:40	メディアコンファレンス	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメディアセンター
	16:45	LEG1 スタートリスト発表	ラリーHQ 公式掲示板
	16:45~17:15	開会式/集合写真撮影	パルコールつま恋ラリーパーク
17:30~	セレモニースタート	パルコールつま恋ラリーパーク	
19:00	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ	

月日	時間	アイテム	ロケーション
6月 8日(土)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	8:00~	LEG1 スタート	パルコールつま恋サービスパーク
	18:30頃~	LEG1 フィニッシュ	パルコールつま恋ハルクフェルメ
	20:30	LEG2 スタートリスト発表	ラリー HQ 公式掲示板
	21:00	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
6月 9日(日)	5:30	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	6:00~	LEG2 スタート	パルコールつま恋ハルクフェルメ
	16:44頃~	LEG2 フィニッシュ	パルコールつま恋ハルクフェルメ
	17:15頃~	最終車両検査 (APRC/JSR)	美才治運輸(株)鎌原倉庫再車検場
	17:30頃~	最終車両検査 (全日本/東日本)	パルコールつま恋 再車検エリア
	17:30(予定)	暫定結果発表	ラリー HQ 公式掲示板
	18:00(予定)	正式結果発表	ラリー HQ 公式掲示板
	18:30(予定)	表彰式	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベユ
	19:00	ラリー本部(HQ) クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ

◆◆◆ 4 エントリー ◆◆◆

4.1 タイトル

4.1.1 FIAタイトル

- FIA APRC Asia Rally Cup for Drivers and Co-Drivers
Qualifying rally for the following titles
- FIA Asia-Pacific Rally Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA Junior APRC Championship for Drivers
- FIA APRC 2 Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA APRC 3 Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA Asia-Pacific Rally Championship for Manufacturers
- FIA APRC Nations Trophy
- FIA APRC Teams Trophy

4.1.2 JAFタイトル

- 2019年全日本ラリー選手権
- 2019年東日本ラリー選手権

4.1.3 JMAタイトル

- 2019年日本スーパーラリーシリーズ

4.2 エントリー基準、参加台数

ASIA CUP およびJSRにエントリーする場合はエントラント、ドライバーおよびコドライバーはそれぞれ必要な国際ライセンスを所持していなければなりません。海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可証を受けるか、エントリーフォームに確認印を得なければなりません。

すべてのカテゴリーの参加台数上限は90台です。それ以上のエントリーがあった場合は、オーガナイザーが選考の権利を有し、ASIA CUP JSR への参加申込者はエントリーが保証されます。

ASIA CUP、JSRにエントリーする場合は、ドライバーと参加者が同一であっても、競技ライセンスの他に参加者ライセンスが必要になります。

4.3 エントリー受付期間

参加受付開始	2019年4月10日(水) 9:00
参加受付締切	2019年5月16日(木) 21:00まで

4.4 エントリー先

住所	: 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
名称	: NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局
Tel	: 0277-20-4633 / 080-1987-0199
Fax	: 0278-66-1000
E-Mail	: entry@n-mosco.com
URL	: http://www.n-mosco.com

4.5 エントリー方法

エントリーはオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に下記大会事務局に FAX 又は E-mail にてお申込みください。(郵送での申し込みは受け付けません)

下記のエントリーフォームの原本は署名し6月7日(金)の参加確認時に提出してください。

4.5.1 ASIA CUP / JSR エントリー時提出書類

- ・ エントリーフォーム一式
- ・ プロモーション情報
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式 (テストラン申込含む)
- ・ 宿泊申込書(オーガナイザー手配でHQホテルに宿泊を希望する場合)
- ・ 車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・ 車検証の写し(日本国内登録車両のみ)
- ・ 車両登録国のASNが発行するカルネの証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書の控え
- ・ 画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)

4.5.2 全日本ラリー選手権/東日本ラリー選手権 エントリー時提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス登録申請書
- ・ アンケート(プロモーション情報)
- ・ エントリーブックレット、支払い明細書(全日本ラリー選手権)
- ・ 使用タイヤ登録申請書 (5月31日までに提出)
- ・ 車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・ 車検証の写し
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書
- ・ 誓約書 (誓約書のみ参加受付時提出のこと)
- ・ 画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)

4.6 エントリーフィー

4.6.1 APRC ASIA RALLY CUP/日本スーパーラリーシリーズ

	1台	240,000円	(オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)
	1台	340,000円	(オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)
早期参加申込特別料金	1台	220,000円	(任意広告を受け入れ4月17日までに参加手続きを完了する参加者)

上記費用には、4.7エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。

4.6.2 全日本ラリー選手権

	1台	185,000円	(オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)
	1台	265,000円	(オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)
早期参加申込特別料金	1台	175,000円	(任意広告を受け入れ4月17日までに参加手続きを完了する参加者)

上記費用には、4.7エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。

4.6.3 東日本ラリー選手権

	1台	95,000円	(オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)
	1台	195,000円	(オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)
早期参加申込特別料金	1台	85,000円	(任意広告を受け入れ4月17日までに参加手続きを完了する参加者)

上記費用には、4.7エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。

4.7 エントリーパッケージ

	ASIA CUP / JSR	全日本ラリー選手権	東日本ラリー選手権
ラリーガイド1	Webサイト	Webサイト	Webサイト
特別規則書	Webサイト	Webサイト	Webサイト
ラリーガイド2	Webサイト	Webサイト	Webサイト
ロードブック	2	1	1
ルートマップ	2	1	1
公式プログラム	4	2	2
エントラントパス	2	2	2
サービスクルーパス	8	5	5
ゲストパス	2	—	—
JSRラウンジパス	2	—	—
サービス車両通行証	2	1	1
チーム車両駐車証	2	1	—
サービスパークスペース (パルコールサービスエリア)	10m × 15m	5m × 10m	5m × 5m
レッキ用レンタカー	1	1	—

上記記載の書類やパスの追加およびサービススペースの追加はエントリーブックレットに記載し申込み下さい。
東日本ラリー選手権のレッキは競技車両で行ってください。

4.8 テストランの申込み

APRC ASIA RALLY CUP/日本スーパーラリーシリーズおよび全日本ラリー選手権の参加者は6月5日(水)10:00～15:00に嬭恋村内で実施するテストランに参加できます。参加費用は1台 **30,000円**です。
希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込みください。

4.9 宿泊の申し込み

APRC ASIA RALLY CUP/日本スーパーラリーシリーズ参加者およびそのチーム員がHQホテル(パルコールつま恋リゾートホテル)に宿泊を希望する場合は下記の宿泊費用にて申込を受け付けます。

(オーガナイザーを通じて宿泊申込みを行った場合のみ)

6月6日(木)	1泊2食付	1名	9,800円
6月6日(木)	1泊朝食	1名	7,800円
6月7日(金)	1泊2食付	1名	9,800円
6月7日(金)	1泊朝食	1名	7,800円
6月8日(土)	1泊2食付	1名	11,800円
6月8日(土)	1泊朝食	1名	9,800円

※必ず事前予約が必要です。参加申込時にエントリーブックレットにて申込むこと。

4.10 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、追加宿泊費用、他の支払いは申込と同時に下記銀行口座へお振込みください。

振込先

【銀行名】群馬銀行

【店名】沼田支店(210)

【預金種目】普通預金

【口座番号】1482223

【口座名義】

トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ
特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.

【略称】トクヒ) モスコ

Wire Transfer Instructions

Payment Currency : Japan, Yen (JPY)

Bank Name : Gunma Bank Numata-branch

City, Province or Territory: Numata-ctiy Gunma

Country :Japan

Bank Account Number :210-1482223

Account Name :Tokuteihieirikatsudouhoujin

M.O.S.C.O.

Swift Number :GUMAJPJT

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。

4.11 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金されます。

- 1)エントリーが受理されなかった場合
- 2)ラリーが開催されなかった場合

オーガナイザーは不可抗力(各自のASNにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金します。

◆◆◆ 5 サービスパーク ◆◆◆

5.1 サービスパークについて

サービスパークは2か所で、群馬県嬭恋村のパルコールつま恋リゾート および 長野県須坂市 峰の原 の2か所設置されます。2か所とも路面はグラベルです。

パルコールつま恋リゾートサービスパークの開設は6月5日からですが、管理は6月6日15:00から行います。

5.2 フレキシサービスについて

参加クルー全員、LEG1最終のサービスはフレキシサービスを受けることができます。詳細は特別規則書 付則8にてお知らせします。



5.3 サービスパークでの注意事項

サービスパークは 標高 1400mに位置する パルコールつま恋リゾート と 須坂市 峰の原 に設置されます。天候により、本ラリーが開催される6月初旬でも、気温が下がる場合があり、夕方に雷雨等が発生する場合は冷たい強風が吹いたりする場合がありますので、対応できる服装準備や強風でサービステント等が飛ばされないような対策をお願いします。

※サービスパークにはゴミ箱の設置は有りませんので、必ずゴミは全てお持ち帰りください。

◆◆◆ 6 無線 ◆◆◆

日本での無線の使用は、厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する場合は、4月2日までに当該装置の使用周波数、型番および出力等の必要事項を無線局諸元調書に記入し事務局まで提出してください。提出された無線局諸元調書によっては日本国内で使用できない場合があります。

◆◆◆ 7 燃料/タイヤ ◆◆◆

7.1 燃料

本大会で有鉛ガソリンは使用できません。燃料内の鉛の含有検査方法はJIS K2255です。

ASIA CUP 参加者はFIA国際モータースポーツ競技規則の付則J項252.9条に適合したFIA燃料の使用が認められます。その場合参加者が各自で手配し、オーガナイザーが指定した場所まで燃料を持参することとします。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油することとします。

7.2 タイヤ

7.2.1 ASIA CUP / JSR参加者

7.2.1.1 ハンドカットおよびトレッドパターンの変更が認められ、タイヤマーキングは行いません。

7.2.1.2 タイヤの使用量は制限されません。

7.2.2 全日本ラリー選手権 参加者

7.2.2.1 本競技会で使用できるタイヤ本数は14本までとし、日本国内で市販されているスノータイヤ（誰でも何処でも購入可能なタイヤで「M+S」、「M・S」、「M & S」の表示があるいわゆるグラベル用タイヤ）に限り使用可能とします。

JAFの承認を得て「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示のないスノータイヤを使用することができる。ただしこの場合、競技参加者は当該タイヤを使用する競技会の2ヶ月前までにJAFに申請してください。

- 7.2.2.2 本競技会で使用するタイヤを5月31日までに 使用タイヤ登録申請書 にて事前に登録申請する事とし、登録申請期間中の使用タイヤ登録変更は1回のみ変更可能とします。5月31日以降の登録変更は一切認められません。
- 7.2.2.3 安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することが出来ます。
本項にしたがってなされた競技長の宣言に対して抗議することは出来ません。
- 7.2.2.4 本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングします。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとします。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングがされた他のタイヤに交換が許されます。
- 7.2.2.5 タイヤマーキング時いかなる場合においても、スリップサインが出ていないこととします。
- 7.2.2.6 リエゾン区間でのタイヤウォーム(蛇行走行等)の行為は一切禁止します。
タイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されます。

7.2.3 東日本ラリー選手権 参加者

- 7.2.3.1 使用可能タイヤは日本の公道走行で使用が許されているタイヤのみ、使用が認められます。
- 7.2.3.2 タイヤの使用量は制限されません。

◆◆◆ 8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き ◆◆◆

8.1 日本の法律/通関手続き

通関手続きに必要な書類と注意点などは下記の通りです。

(1) FIAカルネ

FIAカルネはラリーカー、レッキ車両、サービス車両などの海外で登録された車両が日本国内を走行する時に必ず必要になります。このカルネは当該車両登録国のASNから発行されます。なお、FIAカルネで通関をする際には、JAFが発行するカルネの証明書が必要になります。この証明書の取得については、オーガナイザーにお問合せ下さい。なお、カルネとこの証明書は、当該車両を使用中に警察などから提示を求められる場合があります。いつでも提示できるよう用意しておいて下さい。また、当該車両の登録国を問わず、公道を走る全ての車両は自賠責保険に加入してはなりません。

注意:ジュネーブ条約(ジュネーブで1949年に締結された「道路交通に関する条約」)国以外の国から車両を輸入する場合は、FIAカルネを取得していても、日本に到着した時点で車検、及び日本国内での登録が必要になります。この車検と登録には時間と費用がかかります。

※カルネ名義人以外の方が当該車両を使用する場合は、前もって日本での通関時に所定の申請書による届出が必要です。

(2) ATAカルネ

ATAカルネは機材、部品、タイヤ、及び販促アイテムを持ち込む時、必要になります。ATAカルネで輸入された全ての品目はラリー後再輸出される必要があります。禁制品は例え一時的であっても輸入することは出来ません。

(3) PRO FORMA INVOICE

PRO FORMA INVOICEの使用に関しては、オーガナイザーもしくは個々の輸送会社にお尋ね下さい。

高圧ガスシリンダーなどの危険物や医療品の輸入に必要な特別認可を受ける際に、上記の書類提出が求められます。これらの輸入に関しては、各自で手続きをする必要があります。

8.2 車両に係る規則

本ラリーに参加する車両は、道路運送車両法・道路交通法など日本の国内法規を遵守しなければならず、国際モータースポーツ競技規則付則J項あるいはJAF国内競技車両規則（ライトポット、排気音量、etc）に合致していなければなりません。

8.2.1 クラス

8.2.1.1 APRC ASIA RALLY CUP

参加可能な車両は 2019 年 FIA 地域ラリー競技規則 4 条及び 2019 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4(APRC) の第4条に適合する車両であり、車両クラスは 2019 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4(APRC) の第 4.2 条に示されます。

8.2.1.2 日本スーパーラリーシリーズ

4WDクラス : 2019年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両
2WDクラス : 2019年FIA地域ラリー規定第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

8.2.1.3 全日本ラリー選手権

2019年日本ラリー選手権規定、第2章 全日本選手権 第7条および第8条に適合する車両。

8.2.1.4 東日本ラリー選手権

2019年日本ラリー選手権規定、第12条に適合する車両。

8.2.2 海外登録の車両について

日本で登録されていない車両は、以下の (a) (b) の書類が必要であり、車両に搭載しておかなければなりません。(c) は競技車両用にお勧めします。

- (a) JAFから発行され、オーガナイザーから配布されたカルネの証明書類（翻訳されたもの）。この書類は車両の一時輸入を許可する効力があります。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれていますが、ラリーカー以外の車両に関しては、手数料がかかります。
- (b) 自賠償保険の加入。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれています。ラリーカー以外の日本で登録されていない車両に関しては、約6,500円で加入することができます。
- (c) ラリー保険。ラリーカーやレッキカーに対しこの保険をかけることをお勧めします。この保険には第三者賠償責任保険も含まれ、保険料は気筒容積によりますが、約25,000円です。

当ガイド付則のエントリーブックレットに、車両の輸入に関するセクションがあります。上記の(b)と(c)の加入に関しては、車両について詳細をご記入ください。

8.3 日本国内を運転する条件

海外から入国する者が日本国内で運転する為には日本の運転免許証、もしくは公道を運転するのに有効な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は1949年に締結されたジュネーブ条約下で発行されたもののみが有効で、免許証の表紙にその事が明記されていなくてはなりません。詳細に関してはオーガナイザーにお問合せ下さい。

ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー及び台湾で発行された免許証を所持している参加者は、JAFによる翻訳が必要になります。この翻訳と免許証を同時に携帯することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。

ジュネーブ条約締結国および上記以外の免許証を所持している参加者は、外免切替が必要です。

外免切替の詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧ください。

英語: <http://www.jaf.or.jp/e/switch.htm>

日本語: <http://www.jaf.or.jp/inter/translation/index.htm>

8.4 保険

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとします。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担されます。(ドル表示は1米ドル=120円の場合)

8.4.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

- 1) 死亡: 最大100,000,000円(約953,000米ドル)
- 2) 入院: 7,500円(約72米ドル)/1日
(事故日より最大180日を限度とする)
- 3) 通院: 5,000円(約47米ドル)/1日
(事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする)

8.4.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1) 対人: 最大無制限
- 2) 対物: 最大5,000,000円(約48,000米ドル)
(スペシャルステージを含む)
- 3) 搭乗者: 最大5,000,000円(約48,000米ドル)
※入院は事故日より180日を限度とする。
※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険はLEG1のスタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までを有効とする。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはなりません。

8.4.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければなりません。

保険金額は対人2000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1000万円以上とします。

搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とします。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付します。

競技用自動車保険申込書を「モンレー2019」ホームページよりダウンロードし申込みください。

8.4.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

1) 死亡: 最大10,000,000円(約96,000米ドル)

2) 入院: 5,000円(約47米ドル)/1日

保険掛金 1名/1口のみ 550円(約4.5米ドル) (1週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とします。

8.5 日本の交通法規の違い

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。特に下記は注意してください。

全体的に道路標識は国際基準に合致してますが、「止まれ」の標識は六角形ではなく、逆三角形で海外の「Give Way」の標識に似ています。

すべての車両は踏切で必ず停止しなくてはならず、通過する前に列車が来ないことを確認しなければなりません。

スピード標識で規制されていない道路は、町の中心部は40km以下で、その他の地域は60km以下で走行しなければなりません。

詳細は下記警察庁WEBサイトより確認ください。

https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/multilingual/english/traffic_safety/traffic_rules/index.html

◆◆◆ 9 ヘリコプター ◆◆◆

本ラリー開催地域は山間地で、民間航空機の飛行が厳しく制限されている地域のため、ラリーのサポートを目的としてヘリコプターを使用することは大変困難です。

それでも使用を検討される場合は、4月2日までに事務局にお問い合わせください。

◆◆◆ 10 ホスピタリティーの手配 ◆◆◆

コーポレートホスピタリティーについては事務局にお問い合わせください。

◆◆◆ 11 ホテル/宿泊施設 ◆◆◆

エントリーフィーには宿泊費は含まれていないので、各自で手配ください。

ただし、ASIA CUP/JSR参加チームの皆様にはパルコールつま恋リゾートホテル(HQホテル)に限りオーガナイザーにて手配させていただきます。(費用等は前記 4.9 をご確認ください)

希望のチームはAccommodation Booking Formに記載し参加申込と同時に申し込みください。

全日本ラリー選手権・東日本ラリー選手権 参加の皆様へ

嬭恋村内の宿泊施設を29—31ページに記載します。

◆ ◆ ◆ 1 2 レッキ/GPSトラッキング ◆ ◆ ◆

12.1 レッキ要領

12.1.1 APRC/JSR

レッキは6月6日(木)～7日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われます。

レッキ受付は参加受付と同時に6月5日(水)15:00～18:00、6月6日(木)9:00～10:00 ラリーHQにて行われ、各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ってください。

12.1.2 全日本、東日本

レッキは6月7日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われます。

レッキ受付は6月6日(木)14:30～19:00、6月7日(金)5:30～7:00 ラリーHQにて行われ、各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ってください。

12.1.3 レッキスケジュールの詳細については特別規則書付則2に従うこととします。

12.2 レッキ車両

APRC/JSR/全日本参加者はオーガナイザーが用意するレンタカーでレッキを行う事とします。車種の変更希望などは対応できません。

APRC/JSR参加者はレッキ受付後、パルコールつま恋リゾートホテルにてレンタカーを引き渡します。

全日本ラリー参加者のレンタカーの引き取り方法等は後日発行のコミュニケーションで示されます。

東日本ラリー選手権参加者は競技車両でレッキを行うことができますが、タイヤに関しては下記の通りとします。

12.3 レッキ用タイヤ

レッキ走行で使用できるタイヤは、レンタカーに装着されているタイヤに限ります。

レッキ中パンク等でタイヤ交換を行う場合は、レンタカーに搭載されているスペアタイヤか、元々装着されているタイヤと同等品を使用することとします。

東日本ラリー選手権参加者のタイヤは舗装用の量産タイヤを使用しレッキを行ってください。

12.4 クルーの遵守事項

12.4.1 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければなりません。

12.4.2 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができます。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とします。

12.5 交通規制

12.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければなりません。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければなりません。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真ビデオによって監視することがあります。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合があります。

12.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は2019FIA地域ラリー規定 20.2条により大会審査委員会によって罰則を課します。

12.6 GPSトラッキング装置

セーフティトラッキング

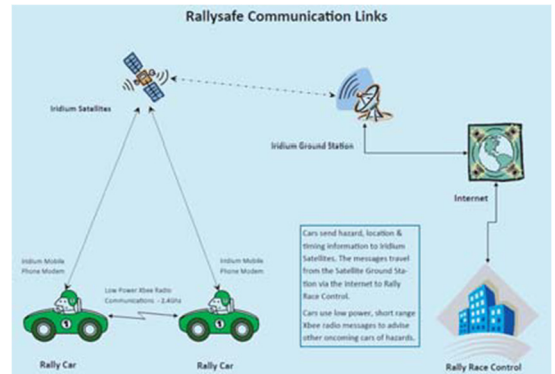
FIA地域選手権規定65.2項により全車セーフティトラッキングシステムの搭載が義務付けとなっています。MONTRE2019ではRally Safeのトラッキングシステムを安全上および競技進行の理由によりAPRC、JSR、全日本ラリー選手権参加車両には全車取り付けることとします。(東日本ラリー選手権は不要)

トラッキングシステムとは

イリジウム衛星とローパワー無線を利用したトラッキングシステムを車両に搭載することにより同じシステムを搭載している前走車が停車もしくはスローダウンをモニターで確認ができます。また前方に車両が停止している場合にコースクリア(OK)もしくは緊急サポート(SOS)の情報もモニタースクリーンに表示されるシステムです。

機能及び取り付け等の詳細はウェブサイトをご覧ください。

<http://rallysafe.com.au/>



貸し出し機器

Rally safe Unit本体 (右写真のディスプレイ部)

自身で事前準備が必要な機器

アンテナキット (右写真ディスプレイ以外の機器)

- GPSアンテナ
- 取り付けブラケット
- 電源ハーネス



アンテナキットをお持ちでない方は下記URLから購入してください。

www.rallysafe.com.au

販売価格は \$175.00 AUD

<https://terzo.thebase.in/items/19278460>

販売価格は 25,000円 (テルゾマルムラ合同会社)

アンテナキットは6月7日(金)の車検までに必ず自身で用意し取付け、車検を受けてください。

本体は車検時に貸出しおよび、RallySafeスタッフが作動確認を行います。

返却方法

基本的には最終パルクフェルメ前にて回収しますので、最終サービスで車両より取り外し、返却準備願います。パルクフェルメ前にラリーセーフのスタッフがおりますので返却下さい。

リタイヤ等で最終パルクフェルメ前で返却出来ない場合は、6月9日(日)19:00までにHQ内大会事務局に必ず返却して下さい。これに遅れると国際郵便での発送となる場合があります。その際の輸送費は参加者にお支払いいただきます。

Rally safe:使い方マニュアルビデオ

<http://rallysafe.com.au/competitorstm/>

Functionalities Overview
機能一覧

Standard Functions 標準的な機能	Detail 詳細
Transit Screen 通過スクリーン	Displayed throughout the event in transport stage 移動区間をイベント中、常に表示
Race Screen レーススクリーン	Displayed whenever vehicle is in competition 車両が競技中にある場合、表示される。
Push to Pass 追い越し警告ボタン	Warns slower forward cars that you intend to overtake 前方を行く遅い車に、追い越しの意思を示す。
Slow Car スローカー警告	Warn oncoming drivers that a vehicle ahead has reached minimum speed 前方車両がスロウダウンしていることを知らせる。
Hazard (Yellow Screen) 警告 (黄色スクリーン)	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary and is in a hazardous position. Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止している場合、そこに至るまでの距離を表示する。
OK (Green Screen) OK (緑スクリーン)	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary but not in a hazardous position. Approaching vehicles are safe to pass at current speeds. Distance to hazard is displayed 前方車両が停止しているが、安全を阻害しない位置にある場合で、後続車両が競技スピードで通過する事が出来る時に表示される。また停止車両までの距離を表示する。
SOS (Red Screen)Flashing S O S (赤色スクリーン) 点滅	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary, in a hazardous position and is in need of urgent assistance Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止しており、緊急サポートが必要な場合で、そこに至るまでの距離を表示する。
SOS Acknowledged (Red Screen)Solid S O S 認識 (赤色スクリーン) 表示	Warns oncoming drivers that a vehicle ahead is stationary, in a hazardous position and it has been acknowledged that assistance is required. Distance to hazard is displayed 前方の車両が危険な位置に停止しており、緊急サポートの必要性が既に認識されている場合、そこに至るまでの距離を表示する。
Timing タイミング	Timing unit has the ability to time from 1 sec to .01 sec depending on event requirements. Timing to .001 is in development Stage and race times can be viewed on screen イベントにより、1秒から0.1秒までの計測が可能。0.01秒までの計測については開発中で、レースのタイムはスクリーンで確認可能。
Additional Functions 追加機能	Detail 詳細
Stalled car on gridRace safe only ストールした車両がいる場合の、グリッドレースでの安全	Warns cars of stalled vehicle ahead and displays distance to the vehicle. Grid position can be displayed 前方でストールした車両までの距離を表示する。グリッドのポジションも表示可能。
Flag signals フラグシグナル	Any flag signals can be displayed automatically or manually by race control. Can include Red flag or Abandon Race レースコントロールからフラグシグナルを自動又は主導で表示させる事が可能。赤旗やレース中止なども表示できる。
Speed restrictions スピード制限	All forms of speed restrictions are displayed and logged from Restart speed post safety car to pit lane speeds etc 全ての形式のスピード制限を表示する事が出来、セーフティカー退避後の再スタートスピードからピットレーンスピードなどまで記録する事が出来る。
Max Speed 最高速度	Warns competitors that they have reached or exceeded the maximum speed allowed for the event. This notification is logged to unit and can be reviewed for infringement identification イベントで認められている速度に達したもしくは超過したコンペティターに警告する。この警告はユニットに記録され、違反検証に使用する事が出来る。
Virtual Footage 仮想記録	Virtual footage of vehicles is available 車両の仮想記録を使用する事が出来る。

13.1 公式車両検査について(APRC、JSR)

◆◆◆ 13 車検、封印とマーキング、広告 ◆◆◆

13.1.1 公式車検の場所と日時

場所：美才治運輸(株)鎌原倉庫 公式車両検査エリア

日時：2019年6月7日(金) 9:00～11:00

すべての車両のギャボックスとデフおよび予備のギャボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2019年6月6日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われます。

13.1.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができます。

13.1.3 ウインドウ/ネット

サイドおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認めます。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこととします。

13.1.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則L項第3章に従ってホモロゲーションされたドライバークローズ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHRヘルメット、FHRなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければなりません。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場にお持ちください。

13.1.5 騒音レベル

FIAカルネおよび関税定率法で一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

13.1.6 国内の特別条件

無線機の使用は認められません。

13.1.7 キルスイッチ

競技車両はFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.14に合致するサーキットブレーカーを備えていなければなりません。

13.1.8 消火装置

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.7条に従った消火装置の取り付けが義務付けられます。

13.1.9 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、A3版の "OK" "SOS" カード(車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

13.1.10 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付けます。

13.1.11 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書(本書50ページ)の提出が必要です。また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

13.2 公式車両検査について(全日本、東日本)

13.2.1 すべての参加車両はパルコールつま恋リゾート公式車両検査場において6月7日(金曜日)13:00~16:00の間に実施される公式車検を受けなければなりません。

13.2.2 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、スタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合があります。

13.2.3 クルーが着用するもの

2019年国内競技車両規則第4編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用することとします。

また、全日本ラリー選手権参加者は頭部および頸部の保護装置(FHRシステム、HANS等)の装着を義務付けます。

13.2.4 競技車両に搭載するもの

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、2019年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器A3版の"OK" "SOS" カード(車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

13.2.5 セーフティトラッキングシステムの取り付け

本ラリーではセーフティトラッキングシステムを取り付けます。

13.2.6 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書(本書50ページ)の提出が必要です。また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。

尚、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

13.3 再車検について(APRC、JSR)

13.3.1 再車検の場所と日時

場所 : パルコールつま恋リゾート 再車検エリア

日時 : 2019年6月9日(日) 17:15頃~

13.4 再車検について(全日本、東日本)

13.4.1 再車検の場所と日時

場所 : パルコールつま恋リゾート 再車検エリア

日時 : 2019年6月9日(日) 17:30頃~

13.5 広告及びラリープレート

13.5.1 ウインド

屋根を含む車体への広告が許されます。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許されます。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cmを超えないものとします。

13.5.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は特別規則書 付則4に従って広告スペースを確保しなければなりません。従わない場合は任意広告を受け入れない参加者のエントリー費を支払わなくてはなりません。

13.5.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とします。

13.6.4 ラリープレート及びゼッケン

APRC、JSR参加者は2019FIA地域ラリー規定18条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給します。これらは特別規則書に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければなりません。これに違反した場合は罰金54,000円を課します。

全日本ラリー選手権、東日本ラリー選手権クラス参加者は特別規則書に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければなりません。

これに違反した場合は審査委員会に報告されます。

◆◆◆ 14 シェイクダウン ◆◆◆

シェイクダウンは嬭恋村内の浅間サーキットにて行います。

APRC ASIA RALLY CUPに参加しおよびオーガナイザーが指名したドライバーの参加が義務付けられています。

日時 2019年6月7日(金) 13:00~15:00

場所 浅間サーキット

ステージ距離 1.89km

◆◆◆ 15 スタート ◆◆◆

日時 2019年6月7日(金) 1号車 17:30~

場所 パルコールつま恋ラリーパーク セレモニースタートエリア

方法 来賓によるスタートフラッグの合図により順次スタートします。

スタート間隔はオフィシャルにより指示されます。

◆◆◆ 16 フィニッシュ ◆◆◆

日時 2019年6月9日(日) 1号車 16:44(頃)~

場所 パルコールつま恋ラリーパーク

方法 各カテゴリーのクラス上位入賞チーム(1位~3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行います。他対象外のクルーはポディウムをスルーで通過します。

◆◆◆ 17 PRイベント ◆◆◆

17.1 メディアコンファレンス

日時 2019年6月7日(金) 16:15~16:40
場所 パルコールつま恋リゾートホテル 3F メディアセンター
内容 APRC、JSRトップクルーの記者会見および全日本ラリー選手権トップクルーの記者会見

17.2 開会式および集合写真撮影

日時 2019年6月7日(金) 16:45~
場所 パルコールつま恋リゾート ラリーパーク
内容 来賓を招待し開会式を行います。(全クルー参加の事)

17.3 セレモニースタート

前ページ 15 スタートの項目記載の通り

17.4 ラリーパーク(パッセージコントロール)

日時 2019年6月8日(土) 11:42頃~
場所 長野県須坂市 湯っ蔵んど駐車場
内容 当施設駐車場にて全各チームが約15分程度停車します。

17.5 セレモニーフィニッシュ

前ページ 16 フィニッシュの項目記載の通り

17.6 表彰式

日時 2019年6月9日(日) 18:30~
場所 パルコールつま恋リゾートホテル 3F メルベイユ
内容 全カテゴリーの表彰対象者を表彰します。

◆◆◆ 18 メディア ◆◆◆

日本スーパーラリー メディア事務局 (NPO 法人 MOSCO みなかみ事務所内)

〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1

TEL 0277-20-4633 / FAX 0278-66-1000

WEB サイト: <http://super-rally.net/media>

Eメール: media@super-rally.net

「モンレー2019」を取材するには、事前登録が必要となります。事前登録は2019年4月23日から5月14日までに「日本スーパーラリーシリーズ(JSR)WEBサイトのメディアページ」<http://super-rally.net/media>よりご登録下さい。

◆◆◆ 19 クレデンシャルと車両通行証 ◆◆◆



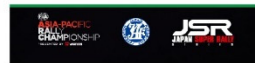
NAME



オフィシャル (ブルー)



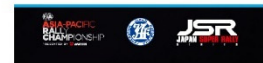
NAME



審査委員 (モスグリーン)



NAME



エントリー (ライトブルー)



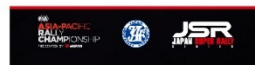
NAME



サービス (パープル)



NAME



メディア (レッド)



NAME



スポンサー・ゲスト (オレンジ)



NAME



プレミアムパーキング (ワインレッド)



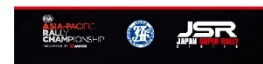
NAME



出展者 (イエロー)



NAME



JSRラウンジ入場 (ブラック)



車両通行証(見本)

◆◆◆ 20 医療とセーフティサービス ◆◆◆

20.1 緊急時のサービス

緊急時の連絡先は下記の通りです。

火災および救急車	119
警察	110

20.2 医療施設

西吾妻福祉病院

内科, 外科, 循環器科, 小児科, 整形外科, 脳神経外科, 放射線科
群馬県吾妻郡長野原町大字大津 746-4 TEL:0279-83-7111

<http://www.nawh.jp/>



原町赤十字病院

内科, 外科, 整形外科, 脳神経外科 <http://www.haramachi-jrc.jp/03kyukyu.html>
群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町 698 TEL:0279-68-2711



※ラリー当日は夜間、土曜の休日診療日に当たるため、症状に合った病院を指定することは困難です。
救急車は必要ないが、症状にあった病院を知りたい場合は下記に問合せください。

救急テレホンサービス 0279-68-2399

三次救急(救命救急センター)

初期(一次)及び二次救急医療施設の後方病院として、医療施設及び救急搬送機関から重篤患者を24時間体制で受け入れます。直接の受け入れはできません。(救急車、ドクターヘリでの搬送になります)

救急処置が必要な場合はラリーHQより救急車を手配します。西部消防署嬬恋分署 0279-96-1190

長野県立須坂病院 内科, 外科, 循環器科, 小児科, 整形外科, 脳神経外科, 放射線科
 長野県須坂市大字須坂 1332 TEL 026-245-1650

<http://www.pref-nagano-hosp.jp/suzakahosp/shinannai/sinan000.htm#shinryo>



佐久医療センター (高度救命救急センター) <http://www.sakuhp.or.jp/ja/center/index.html>

長野県佐久市中込 3400 番地 28 TEL:0267-62-8181



- 北陸新幹線「佐久平駅」から車で約10分
- 上信越自動車道・佐久小諸JCTから佐久中佐都ICへ(ICから車で約10分)
- JR小海線「北中込駅」から徒歩で5分



20.3 その他医療施設

施設名称	住所	TEL	備考
桜井クリニック	吾妻郡嬭恋村西窪 30-3	0279-97-3800	外科・内科・小児科
長生病院	吾妻郡長野原町長野原 71	0279-82-2188	内科/外科/整形外科/ 消化器内科/放射線科
嬭恋村診療所	吾妻郡嬭恋村三原 458-1	0279-97-3020	外科・内科・消化器科
びさいデンタルクリニック	吾妻郡嬭恋村大前50-1	0279-80-6480	歯科
桜井医院	吾妻郡長野原町 1585-1	0279-82-3999	外科/胃腸科/内科/肛 門科/整形外科/放射線 科/リハビリテーション科

20.4 薬局

施設名称	住所	TEL	備考
ツマゴイ薬局	吾妻郡嬭恋村大字三原453	0279-97-2068	
クスリのゆたか嬭恋店	吾妻郡嬭恋村西窪44-1		

20.5 レッカーサービス

各ステージにオーガナイザーが用意するレッカー車が配置されており、SS内でのトラブルの場合はSSコースの外まで、オーガナイザーで用意したレッカー車で搬送します。(実費の費用が発生します)
上記以外の搬送を希望する場合は、ラリーHQにご相談ください。

◆◆◆ 2 1 総合案内 ◆◆◆

21.1 宿泊案内

バラギ高原エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
パルコールつま恋リゾートホテル	http://breezbay-group.com/palcall/ ラリーHQ ホテルです。 モンレー参加者特別パッケージ有り	0279-96-1166 担当 椎名氏	平日 7,000 円 休日前 9,000 円 平日 9,000 円 休日前 11,000 円 エントラント特別価格です。	1泊朝食付き1名 // 1泊2食付き1名 //
バラギ高原ロッジ	http://baragi.co.jp	0279-96-1488	8,700 円 7,200 円 5,200 円	1泊2食付き1名 1泊朝食付き1名 素泊まり シングルユース受入可
コテージ ら・ルーナ	http://www.la-luna.co.jp/	0279-96-1800	HP 参照	コテージです チームでの使用 に最適です
プチホテル マニトウ	http://www.manitou.jp/	0279-96-1567	12,800 円～	1泊2食付き1名
ペンション ホワイトドリーム		0279-96-1616	8,000 円～ 7,000 円～	1泊2食付き1名 1泊朝食付き1名
ロッジ グリーンフィールド	http://www.lodge-greenfield.com/	0279-96-1413	7,560 円～ 4,800 円～	1泊2食付き1名 1泊朝食付き1名
プチホテル アジル		0279-96-1300	お問合せ下さい	
高原のホテルラパン・別館森の月	http://www.rapan.net/	0279-96-1122	HP 参照	カップルやご夫婦 にお勧めです
オーベルジュ ドウ ら・ルーナ	http://la-luna.com/	0279-96-1155	7,800 円～ 6,500 円～ 5,500 円～	1泊2食付き1名 1泊朝食付き1名 素泊まり
シャトレット シリウス		0279-96-1091	お問合せ下さい	
プチホテル 白樺	http://www.ph-shirakaba.co.jp/ WEB サイトに BICC ラリーの写真も掲載されています。	0279-96-1275	10,800 円 8,000 円	1泊2食付き1名 1泊朝食付き1名
東海大学孺恋高原研修センター	http://www.tokaitc.com/	0279-96-1211	6,480 円～	1泊2食付き1名
孺恋の宿あいさい	http://yado-aisai.com/	0279-96-1280	HP参照	
高原の丘・マルシェ	http://www.marche.to/index.html	0279-96-0480	HP 参照	ツイン和洋室5室 トリプル和洋室1室
奥孺恋温泉千川旅館・別邸花いち	http://www.hoshikawa.jp/	0279-96-1511	HP 参照	源泉をひいた 一軒宿です ミニ懐石も!

JR 線周辺エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
山田屋温泉旅館	http://www.yamadaya.to/	0279-97-2057	HP 参照	
山形屋旅館		0279-97-2971	要問合せ	
明治屋旅館	http://www.kirara.ne.jp/meijiya/	0279-97-3080	HP 参照	
孀恋温泉つまごい館	http://scty.net/tumagoikan/	0279-96-0443	HP 参照	
孀恋高原旅館とちぎや	http://www1.ocn.ne.jp/~totigiya/	0279-96-0002	HP 参照	
ログコテージ ふり~たいむ	http://www.aco.co.jp/freetime/	0279-80-6000	HP 参照	

万座温泉エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
万座プリンス	http://www.princehotels.co.jp/manza/	0279-97-1111	HP 参照	
万座高原ホテル	http://www.princehotels.co.jp/manza/	0279-97-1111	HP 参照	
万座温泉日進館	http://www.manza.co.jp/	0279-97-3131	HP 参照	
豊国館	http://www.houkokukan.com/	0279-97-2525	HP 参照	
万座ホテル聚楽	http://www.hotel-juraku.co.jp/manza/	0279-97-3535	HP 参照	
旅館万座亭	http://www.manzatei.com/	0279-97-3133	HP 参照	
万座亭別館	http://www.manzatei.com/	0279-97-2209	HP 参照	
湯の花旅館	http://www.yunohana-m.com/	0279-97-3152	HP 参照	

鹿沢高原エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
紅葉館	http://www3.ocn.ne.jp/~koyokan/	0279-98-0421	HP 参照	
民宿わたらせ	http://www15.plala.or.jp/kazawa/kazawaon-sen/watarase.html	0279-98-0551	HP 参照	
真田屋	http://www.onsen-navi.net/sanadaya/	0279-98-0001	HP 参照	
休暇村孀恋鹿沢	http://www.qkamura.or.jp/kazawa/	0279-98-0511	HP 参照	
鹿鳴館	http://karuizawanet.com/rokumei/	0279-98-0003	HP 参照	
ホテルつちや	http://www.sikanoyu.com/	0279-98-0314	HP 参照	
鹿澤館	http://www.kazawakan.com/	0279-98-0008	HP 参照	
ロッジすばる	http://subaru.boo.jp/	0279-98-0415	HP 参照	
鹿沢リゾートホテル	http://www.jalan.net/yad343298/	0279-98-0484	HP 参照	

浅間高原

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
軽井沢倶楽部 ホテル軽井沢1130	http://www.karuizawaclub.co.jp/hotel1130/	0279-86-6111	HP 参照	
紀州鉄道 軽井沢ホテル	http://www.kitetsu-hotel.jp/karuizawa/	0279-84-3011	HP 参照	
浅間高原ホテル	http://www.asama-kogen-hotel.com/	0279-86-5150	HP 参照	
貸別荘ログハウスはにゆうだ	http://www.hanyuda-nouen.com/	0279-96-1797	HP 参照	
ペンションシューレビュー	http://pchou.com/	0279-86-4406	HP 参照	
ペンションキキ	http://homepage2.nifty.com/kikihome/	0279-86-5131	HP 参照	
ペンションエトワール・ドゥ	http://etoile-deux.com/	0279-86-5211	HP 参照	

プチホテルエトワール・アベニュー	http://www7.wind.ne.jp/etoile/	0279-86-5211	HP 参照
フォーウィンドウ(貸別荘)	http://f-wind.jp/	0279-86-5377	HP 参照
ペンションブロードウェイ	http://p-broadway.com/	0279-86-5222	HP 参照
ペンションまほうのじゅうたん	http://mahounojuutan.com/	0279-86-5127	HP 参照
わんわんペンションクー	http://www.kuu.biz/	0279-86-3577	HP 参照
ペンションブルーベリーYGH	http://ygh.a.la9.jp/	0279-84-3338	HP 参照
ペンションレアビット	http://www7.wind.ne.jp/reabit/	0279-86-4338	HP 参照
軽井沢のバリ島 スエスティバン・クラブ	http://www.estivant.cc/	0279-84-5448	HP 参照
V . H . P 軽井沢	http://www.geocities.jp/vhp_karuizawa/top.html	0279-86-2296	HP 参照
レンタルログコテージ ウルバヴィレッジ	http://www.urube.co.jp/	0279-86-2104	HP 参照
貸コテージピラ秀琳	http://www.avis.ne.jp/~aviator/index.htm	0279-86-2353	HP 参照
ペンションローエン格林	http://www.p-lohen.com/	0279-86-6100	HP 参照
貸別荘浅間リゾートイン	http://www.asama-resort.com/	0279-86-5811	HP 参照
貸別荘ベルエールの森	http://karuizawa-belair.com/home/	0279-86-4234	HP 参照
貸別荘ルネス軽井沢	http://www.runesu.com/	0279-86-4500	HP 参照
ペンション&コテージ ティーツー	http://www.wanwant2.com/	0279-86-3230	HP 参照
貸別荘ハイランド・ヴィラ北軽井沢	http://highland-villa.com/	0279-86-5820	HP 参照
ペンションキャトルセゾン	http://karuizawa2001.com/	0279-84-5755	HP 参照
ペンション森のくまさん	http://www.mkuma.com/	0279-84-6193	HP 参照
ペンションハイフィールト	http://www.jalan.net/yad362394/	0279-86-5965	HP 参照
いちごいちえ Act2	http://www.ichigoichie-act2.com/	0279-86-6077	HP 参照
ホテルアスプロス	http://homepage3.nifty.com/aspros/	0279-86-3729	HP 参照
北軽井沢高原ホテル	http://www.onsen-navi.net/kita-karuizawa/	0279-86-3331	HP 参照
高峰マウンテンロッジ	http://www.asama2000.com	0267-23-1712	HP 参照
ペンションすこやか	http://pension-sukoyaka.com/	0279-82-5650	HP 参照

白根エリア

宿泊施設名称	URL	TEL	金額	備考
孀恋プリンスホテル	http://www.princehotels.co.jp/tsumagoi/	0279-97-4111	HP 参照	
半出来温泉登喜和荘	http://www.nande.com/tokiwassou/	0279-97-3373	HP 参照	

孀恋村内には上記他多数の宿泊施設があります。詳しくは孀恋村観光協会の WEB サイトよりご確認ください。

孀恋村観光協会 WEB サイト <http://www.tsumagoi-kankou.jp/>

21.2 他施設案内

金融機関

名	称	住所	TEL	備考
群馬銀行	孺恋支店	吾妻郡孺恋村三原 394	0279-97-2411	店舗 ATM
北群馬信用金庫	孺恋支店	吾妻郡孺恋村大字大笹 384-1	0279-96-0421	店舗 ATM
ぐんまみらい信用組合	孺恋支店	吾妻郡孺恋村大前 771-2	0279-96-0531	店舗 ATM

※ ATM は上記他 孺恋村役場、村内各コンビニエンスストアに設置されています。

店舗情報

お弁当

万	両	吾妻郡孺恋村大字大笹 481-1	0279-96-0706	AM9:00~PM7:00
ばんちゃんち		吾妻郡孺恋村大字田代	0279-98-0901	

自動車修理工場

上げ家	(株)	吾妻郡孺恋村大字鎌原鬼の泉水 1451-21	0279-80-3074	
芦生田	オート	吾妻郡孺恋村大字芦生田 524-2	0279-97-3594	
イチバ	モーターサービス	吾妻郡孺恋村大字袋倉 337-1	0179-97-3808	
鎌原	モーター	吾妻郡孺恋村大字鎌原 451-2	0279-97-2035	スバル協力店
ガレージ	熊川	吾妻郡孺恋村大字今井 805	0279-97-2628	
黒岩	自動車ボデー工場	吾妻郡孺恋村大字大笹 1870-3	0279-96-0952	
小嶋	商会	吾妻郡孺恋村大字大笹 509	0279-96-0731	
三越	自動車整備工場	吾妻郡孺恋村大字大前 407-2	0279-96-0208	
清水	自動車整備工場	吾妻郡孺恋村大字田代 777	0279-98-0012	
シモヤ	自動車	吾妻郡孺恋村大字芦生田 518-1	0279-97-3270	
高橋	自動車整備工場	吾妻郡孺恋村大字鎌原 711-5	0279-97-2803	
田代	自動車整備民間車検工場	吾妻郡孺恋村大字田代 483-3	0279-98-0748	
土屋	モーター	吾妻郡孺恋村大字大笹 1076	0279-96-0121	
孺恋	自動車整備協同組合	吾妻郡孺恋村大字大前 1836-2	0279-96-0045	
長谷部	自動車整備工場	吾妻郡孺恋村大字西窪 97	0279-97-2123	
干俣	自動車整備工場	吾妻郡孺恋村大字干俣 1566-4	0279-96-0244	
群馬	トヨタ孺恋店	吾妻郡孺恋村大字三原 890	0279-97-2311	トヨタディーラー

ホームセンター

コメリ	孺恋店	吾妻郡孺恋村大字鎌原字田小路922-1	0279-80-2077	AM9:00~PM8:00
-----	-----	---------------------	--------------	---------------

スーパーマーケット

サンエイ	卸売センター	吾妻郡孺恋村大字西窪44-1	0279-97-3831	
ヤナギヤ	つまこい	吾妻郡孺恋村大字鎌原722	0279-97-3321	
JA	孺恋村Aコープ	吾妻郡孺恋村大字大前767-2	0279-80-6820	

宅配便

ヤマト運輸	群馬孺恋センター	吾妻郡孺恋村鎌原字笹平717-1	0570-200-000	AM8:00~PM8:00
-------	----------	------------------	--------------	---------------

グルメ情報

レストラン

孺恋高原	ブルワリー	吾妻郡孺恋村大笹 2193-27	0279-96-1403	AM11:00~PM9:30
オリ	ー	吾妻郡孺恋村鎌原 716	0279-97-1125	
レストラン	ママ&パパス	吾妻郡孺恋村鎌原 1970-111	0279-86-4095	
Mama's	Garden	吾妻郡孺恋村鎌原 1054-682	0279-84-3130	

和食

割烹 中居 厩	吾妻郡嬭恋村三原 388	0279-97-2643	AM11:00~PM8:00
さくら 寿司	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-26	0279-97-2158	
割烹 太 厩	吾妻郡嬭恋村鎌原 702-18	0279-97-2221	
和食ダイニング「玉船」	吾妻郡嬭恋村鎌原 1902-14	0279-86-5488	
高原倶楽部あやめ亭	吾妻郡嬭恋村大前 2279-739	0279-82-1020	
とんかつ もり亭	吾妻郡長野原町大字長野原 157-1	0279-82-2911	Rally 関係者ご用達のお店

食堂

あさま 食 厩	吾妻郡嬭恋村鎌原 7107-7	0279-97-2121	
てんぐ 食 厩	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-5	0279-97-2194	
大前 食堂	吾妻郡嬭恋村大前 100-5	0279-96-1100	
三原 屋 食 厩	吾妻郡嬭恋村三原 7397	0279-97-2019	
勉強 屋 食 厩	吾妻郡嬭恋村大前 119	0279-96-0036	
中華料理 竹岡	吾妻郡嬭恋村鎌原 722-20	0279-97-3687	
八景 食堂	吾妻郡嬭恋村田代 102-1	0279-98-0059	
焼肉飯店じゅえん	吾妻郡嬭恋村鎌原 727-6	0279-97-2279	

蕎麦

あさぎ り	吾妻郡嬭恋村大笹 2185-10.	0279-96-2705	AM11:00~PM7:30
いっさく 庵	吾妻郡嬭恋村田代 3-2	0279-98-0225	

カフェ

デーカフェ	吾妻郡嬭恋村鎌原 1053-566	0279-84-1083	
-------	-------------------	--------------	--

居酒屋

花	吾妻郡嬭恋村大笹 397-1	0279-96-1090	
カラオケ酒場 三本松	吾妻郡嬭恋村大笹 2190-13	0279-96-1630	
千 扇	吾妻郡嬭恋村大笹 157-3	0279-96-0545	
居酒屋 大ちゃん	吾妻郡嬭恋村鎌原 922-4	0279-97-1201	
スナックラシーン	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-42	0279-82-1838	
ケイズ 2000	吾妻郡嬭恋村		

日帰り温泉

バラギ温泉・湖畔の湯	吾妻郡嬭恋村干俣バラギ高原	0279-80-6020	
嬭恋温泉つつじの湯	吾妻郡嬭恋村田代 930	0279-98-0930	

コンビニエンスストア

セブンイレブン三原店	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-25	0279-97-1577	
セーブオン三原店	吾妻郡嬭恋村三原 935-1	0279-97-4013	
セブンイレブン大笹店	吾妻郡嬭恋村大笹 169-1	0279-96-1358	

タクシー

浅白観光自動車(株) 三原営業所(タクシー)	吾妻郡嬭恋村鎌原 710-35	0279-97-2424	
浅間観光自動車	吾妻郡嬭恋村大前 775-13	0279-96-1221	

レンタカー

トヨタレンタカー-長野原草津口駅前店	吾妻郡長野原町長野原 1357-1	0279-82-0100	AM8:00~PM7:00
トヨタレンタカー-軽井沢駅前店	長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢東 4-8	0267-42-6100	AM8:00~PM8:00

◆ ◆ ◆ 2 2 その他 ◆ ◆ ◆

22.1 スペシャルステージ

2019/05/19 現在

SS No.	SS 名称	SS 距離	グラベル部距離	ターマック部距離
SS1/10	Sammy SSS	0.35km	0km	0.35km
SS2/9	Azumaya A	8.19km	8.19km	0km
SS3/6	SL Shinsyu	1.11km	1.11km	0km
SS4/7	Matsushiro	9.60km	8.49km	1.11km
SS5/8	Minenohara	11.28km	0km	11.28km
SS11/15	Gunmazaka	5.74km	3.22km	2.52km
SS12/16	Matsushiro R	9.77km	8.66km	1.11km
SS13/17	Omae Szaka G	4.33km	2.41km	1.92km
SS14	Sammy SSS	0.35km	0km	0.35km
SS18	Azumaya B	8.14km	8.14km	0km
			66%	34%

※ Sammy SSS はスーパースペシャルステージ(SSS)方式にて行います。
 詳細につきましては特別規則書または公式通知にて示されます。

22.2 JSR ラウンジ

パルコールつま恋ラリーパーク内に選手の皆さまやチームの方々が休憩可能なラウンジを設置します。
 APRC/JSRおよび日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズへの参加チームは各チーム2名まで無料で入場可能です。

それ以外の方は入場パスを販売します。(後日インフォメーションにて案内) 昼食時間は軽食を用意し、
 それ以外の時間はお茶や珈琲等を用意します。

JSRラウンジ入場パス 1名 7,000円(2日間有効)

開設時間 6月 8日 16:00-18:00

6月 9日 13:00-17:00

6月10日 9:00-16:00 (昼食11:00-13:00予定) 開設時間は予定です。

22.3 スポンサー様およびラリーパークへの出店等のお問合せ

スポンサー様、およびラリーパークへのご出店のご希望につきましては下記にお問合せください。

日本 モータースポーツ・アソシエーション (JMA)

日本 スーパーラリーシリーズ事務局 (合同会社サンク内)

〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-5-21-202

TEL 044-850-5115 / FAX 044-850-5116

Eメール: info@super-rally.net

◆ ◆ ◆ 2 3 日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ ◆ ◆ ◆

23.1 大会概要

日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ 大会事務局

〒379-2306 群馬県太田市大久保町322-5

WEB サイト: <https://alpinehistoric.com>

Eメール: office@rally-montre.com

競技会名称	モンレー2019 ヒストリック
競技タイトル	日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ第2戦
競技会の格式	JAF 公認 準国内格式 JAF 公認番号 2019-
開催日	2019年6月8日(土)~6月9日(日)
競技種	スペシャルステージラリー
SSコース概要	未舗装路および舗装路(グラベル、ターマック)
SS総距離・本数	SS総距離 約48km SS本数 8本

運営: 日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ 事務局

主催: JAF 加盟クラブ 浅間モータースポーツクラブ (ASAMA)

JAF 加盟団体 NPO 法人 MOSCO. (MOSCO)

23.2 組織

組織委員会

組織委員長 高桑 春雄 (NPO法人 MOSCO代表理事)

組織委員 西窪 良行 (浅間モータースポーツクラブ) 川田 輝

審査委員会

審査委員長 加藤 正美

審査員 小口 貴久

競技役員

競技長 小林 昭夫 (JAC)

副競技長 後藤 茂行(MSCC)

コース委員長 鈴木 博 (JAC)

計時委員長 山口 昌也 (JAC)

技術委員長 並木 衛 (NUTS)

救急委員長 高橋 宏史 (JAC)

事務局長 堀口 幹城 (CORSA)

医師団長 跡見 等 (外科医)

コンペティターリレーション(CRO) 川田 輝 (JMA)

23.3 日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ (予定)

月日	時間	アイテム	ロケーション
4月 4日(木)		特別規則書発行	
4月23日(火)	9:00~	参加受付開始	
4月26日(金)	9:00	ラリーガイド2発行	
5月14日(火)	21:00	参加受付締切り	
5月28日(火)	21:00	エントリーリスト発表	
6月 5日(水)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行	
6月 6日(木)	9:00	ラリー本部(HQ)開設	パルコールつま恋リゾートホテル 3F
	10:00~15:00	テストラン	嬢恋村内にて
	14:00	公式掲示板設置	パルコールつま恋リゾートホテルHQ入口
	15:00	サービスパークオープン	パルコールつま恋リゾートサービスパーク
	19:30	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
6月 7日(金)	5:30	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	16:30~18:00	レッキ受付1、参加確認1 ロードブック他資料等配布	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	18:30~20:00	ウエルカムパーティー	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベイユ
	19:00	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
6月 8日(土)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	9:00~ 9:30	レッキ受付2、参加確認2 ロードブック他資料等配布	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	10:00~14:00	レッキ 開始~終了	各 ス テ ー ジ
	14:00~16:00	公式車両検査	パルコールつま恋リゾート公式車検場
	16:00~	第1回審査委員会	パルコールつま恋リゾートホテル審査員室
	19:00~	ドライバーズブリーフィング	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベイユ
	19:00	スタートリスト発表	ラリー HQ 公式 掲 示 板
	21:00	ラリー本部(HQ)クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
6月 9日(日)	5:30	ラリー本部(HQ)オープン	パルコールつま恋リゾートホテルHQ
	7:30~	スタート	パルコールつま恋ハルクフェルメ
	18:09頃~	フィニッシュ	パルコールつま恋ハルクフェルメ
	18:15頃~	最終車両検査	パルコールつま恋 再車検エリア
	18:15(予定)	暫定結果発表	ラリー HQ 公式 掲 示 板
	18:45(予定)	正式結果発表	ラリー HQ 公式 掲 示 板
	18:45(予定)	表彰式	パルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベイユ
	19:30	ラリー本部(HQ) クローズ	パルコールつま恋リゾートホテルHQ

23.4 日本アルペンラリー®ヒストリックシリーズ(案内)

23.4.1 参加申込受付期間

参加受付開始 2019年4月10日(水) 9:00
 参加受付締切 2019年5月16日(木) 21:00まで

23.4.2 参加申込(大会事務局)

住 所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
 名 称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局
 Tel : 0277-20-4633
 Fax : 0278-66-1000
 E-Mail : entry@n-mosco.com
 URL : <http://www.n-mosco.com>

23.4.3 参加申込方法

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に下記大会事務局に FAX 又は E-mail にてお申込みください。(郵送での申し込みは受け付けません)

下記の参加申込書(エントリーフォーム)の原本は署名し6月7日(金)、8日(土)の受付時に提出してください。

23.4.4 参加申込提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス登録申請書
- ・ アンケート(プロモーション情報)
- ・ エントリーブックレット、宿泊手配書、支払い明細書
- ・ 車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・ 車検証の写し
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書
- ・ 誓約書 (誓約書のみ参加受付時提出のこと)
- ・ 画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)

23.4.5 参加台数およびクラス

23.4.5.1 参加台数の上限は、75台とします。

23.4.5.2 クラス

ヒストリック 1(A クラス(1600cc以下)、B クラス(1601cc以上))

日本の公道を走行できる 1984 年末までに発売された車種。および 1984 年末までに発売された車種の 1985 年以降の継続生産車およびバリエーションとする*1。

※1 例: 1985 年式 A175 ランサーターボでも、モデル自体は 1983 年から製造されているために出場可能不明な車種はお問い合わせください

参加車両は JAF RF 車両に準拠した安全装備(シート、シートベルト、消火器)を持つものとする。ただし、ロールゲージは 1985 年 JAF ラリー車両規定 3-5-1~3-5-5 に合致するものとする。

ヒストリック 2(C クラス)

日本の公道を走行できる 1995 年末までに発売された車種。および 1995 年末までに発売された車種の 1995 年以降の継続生産車およびバリエーションとする。

不明な車種はお問い合わせください

参加車両は JAF RF 車両に準拠した安全装備(ロールケージ、シート、シートベルト、消火器)を持つものとする。

23.4.6 参加費

エントリー費 1台 160,000円 (オーガナイザーが指定する広告を必ず貼り付ける事)

上記費用には、レッキ参加費用、レッキ用レンタカー費用、ラリー参加費用、クルー2名分のパルコールつま恋リゾートホテルの6月7日(金)8日(土)の2泊分の宿泊費用(食事は下記参照)、クルー2名分のJSRラウンジ入場パスが含まれます。

エントリー費に含まれるクルー2名分の食事は下記の通り。

- ・6月7日 夕食 ホテルレストランにて夕食
- ・6月8日 朝食 ホテルレストランにて朝食

- ・6月8日 夕食 ホテルレストランにて夕食 ウェルカムパーティー
- ・6月9日 朝食 スタート前にホテルレストランにて朝食
- ・6月9日 昼食 JSRラウンジで軽食
- ・6月9日 表彰式会場にてソフトドリンクの提供

23.4.6.1 その他の費用

レストラン、シェイクダウン、サービスカー登録費用等は前記、全日本ラリー選手権および東日本ラリー選手権の費用と同様とします。

23.4.7 使用可能タイヤ

日本の公道走行で使用が許されているラリータイヤ(グラベルタイヤ)とします。

23.4.8 公式車両検査

23.4.8.1 すべての参加車両はパルコールつま恋リゾート公式車両検査場において6月8日(土曜日)14:00~16:00の間に実施される公式車検を受けなければなりません。

23.4.8.2 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、スタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合があります。

23.4.8.3 クルーが着用するもの

2019年国内競技車両規則第4編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用することとします。

また、頭部および頸部の保護装置(FHRシステム、HANS等)の装着を推奨します。

23.4.8.4 競技車両に搭載するもの

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、

2019年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器
A3版の”OK“ ”SOS“ カード(車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

23.4.9 レッキ要領

23.4.9.1 レッキは6月8日(土)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われます。

23.4.9.2 レッキ受付は6月7日(金)16:00~18:00 および8日(土)9:00~9:30 にラリーHQにて行われ、各クルーはレッキカードを受け取ってください。

23.4.9.3 他のレッキ要領は全日本ラリー選手権、東日本ラリー選手権の要領と同様とします。

23.4.10 参加確認

参加確認は上記レッキ受付と同時に行います。

必要(提出)書類

- 1)ドライバー、コ・ドライバーの本競技に有効なライセンス及び運転免許証
- 2)車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証

23.4.11 賞典

各クラス1位~3位 JAFメダル 副賞、 4位~6位 副賞

アイテナリー / ITINERARY

2019/5/23 Ver.1.14

Start Leg1 (Sections 1,2)		Saturday, 8 June 2019 (Sunrise 4:28,Sunset 19:02)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start Leg1	-	-	-	-	8:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(19.25)	(42.45)	(61.70)		
1	Palcall	-	0.55	0.55	0:10	8:10
SS1	SAMMY SSS 1	0.35	-	-	-	8:13
2	Oozasa	-	8.13	8.48	0:15	8:28
SS2	AZUMAYA A1	8.19	-	-	-	8:31
3	Toyosaka	-	27.94	36.13	1:05	9:36
SS3	SPORTSLAND SHINSYU 1	1.11	-	-	-	9:39
4	Mastsushiro	-	1.24	2.35	0:10	9:49
SS4	MATSUSHIRO 1	9.60	-	-	-	9:52
RZ	Refuel - Gas Station (Sugadaira ENEOS)		(4.59)			(11:13)
1	Distance to next refuel	(33.27)	(75.08)	(108.35)		
PC	Yukkuland Passage Control	-	(18.91)	(28.51)	(1:50)	(11:42)
5	Ayukawa	-	21.93	31.53	2:00	11:52
SS5	MINENOHARA 1	11.28	-	-	-	11:55
5A	Service IN		3.47	14.75	0:25	12:20
	Remote SERVICE A (Minenohara)	(30.53)	(63.26)	(93.79)	0:45	
5B	Service OUT & Regroup IN	-	-	-	-	13:05
	Regroup	-	-	-	0:15	-
5C	Regroup OUT	-	-	-	-	13:20
6	Toyosaka	-	30.20	30.20	1:00	14:20
SS6	SPORTSLAND SHINSYU 2	1.11	-	-	-	14:23
7	Mastsushiro	-	1.24	2.35	0:10	14:33
SS7	MATSUSHIRO 2	9.60	-	-	-	14:36
8	Ayukawa	-	17.34	26.94	0:50	15:26
SS8	MINENOHARA 2	11.28	-	-	-	15:29
RZ	Refuel - Gas Station (Sugadaira ENEOS)		(5.49)			(16:02)
2	Distance to next refuel	(14.28)	(67.56)	(81.84)		
9	Oozasa	-	28.93	40.21	1:20	16:49
SS9	AZUMAYA A2	8.19	-	-	-	16:52
10	Palcall	-	16.22	24.41	0:45	17:37
SS10	SAMMY SSS 2	0.35	-	-	-	17:40
10A	Parc Fermé and Technical Zone IN	-	0.21	0.56	0:05	17:45
10B	Parc Fermé and Technical Zone OUT	-	-	-	-	
	Service IN	-	-	-	-	
	Flexi-Service B (Palcall Tsumagoi)	(30.53)	(94.14)	(124.67)	0:45	
10C	Flexi-Service OUT & Parc Fermé IN	-	-	-	-	
	For all cars,(Early check in allowed) TC10C will close at -					(21:20)

Note 1:At the TC10B crew have a maximum of 50 min to move their cars into Service Park

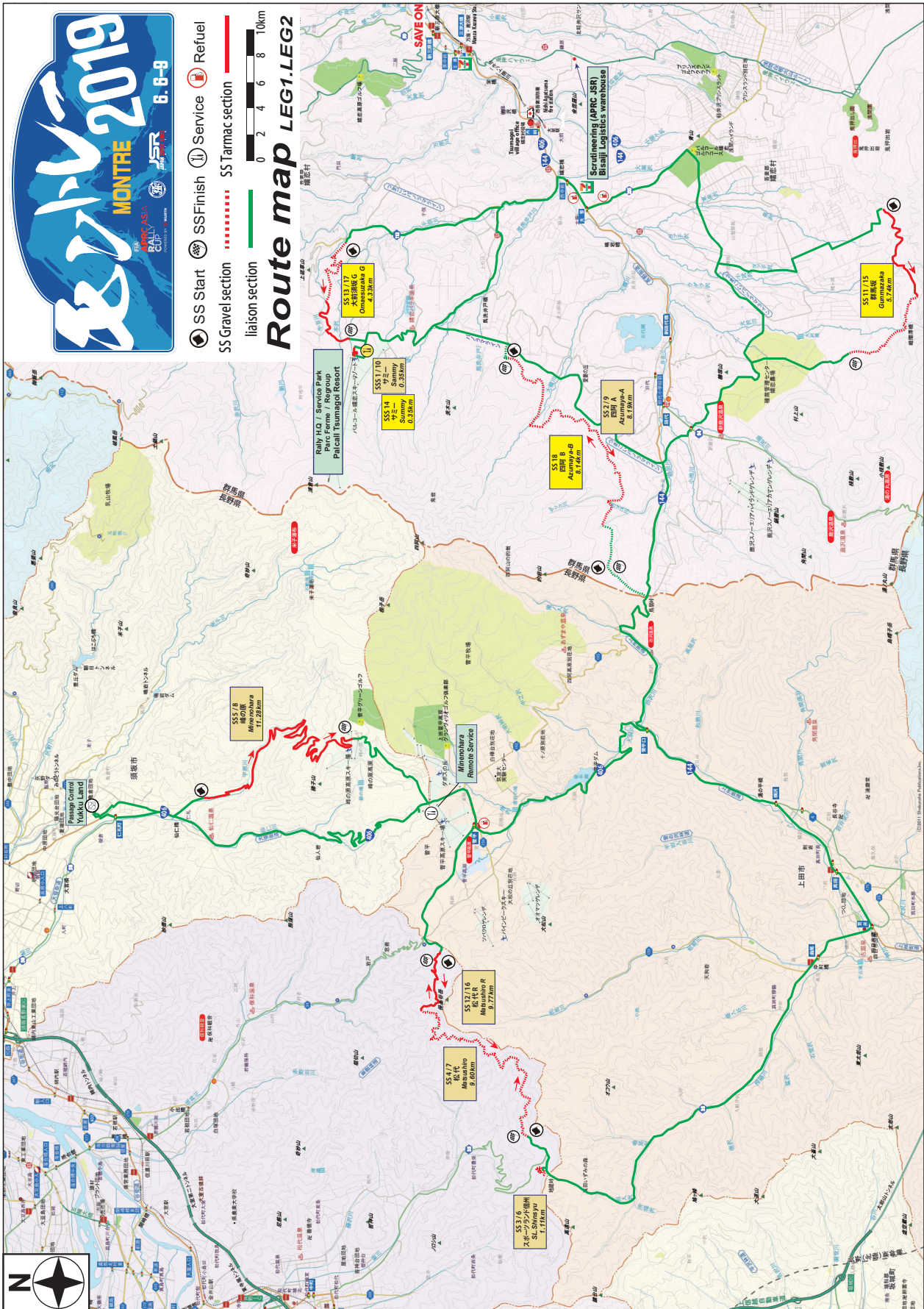
Saturday totals	61.06	157.4	246.97
------------------------	--------------	--------------	---------------

Re-Start Leg2 (Sections 3,4)		Sunday, 9 June 2019 (Sunrise 4:27, Sunset 19:03)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
10D	Parc Fermé OUT - Service IN	-	-	-	-	6:00
Service C (Palcall Tsumagoi)		-	-	-	0:15	
10E	Service - OUT	-	-	-	-	6:15
11	Syakunage Park		22.42	22.42	0:45	7:00
SS11	GUNMAZAKA 1	5.74	-	-	-	7:03
RZ	Refuel - Gas Station (Tashiro SHELL)		(5.27)			(7:32)
3	Distance to next refuel	(20.19)	(97.74)	(117.93)		
12	Sugadaira	-	27.87	33.61	1:15	8:18
SS12	MATSUSHIRO R1	9.77	-	-	-	8:21
13	Omae	-	45.62	55.39	1:45	10:06
SS13	OMAE SUZAKA GRAVEL 1	4.33	-	-	-	10:09
13A	Service IN	-	1.02	5.35	0:10	10:19
Service D (Palcall Tsumagoi)		(19.84)	(96.93)	(116.77)	0:45	
13B	Service - OUT & Regroup IN	-	-	-	-	11:04
	Regroup	-	-	-	0:15	-
13C	Regroup OUT	-	-	-	-	11:19
14	Palcall	-	0.47	0.47	0:10	11:29
SS14	SAMMY SSS 3	0.35	-	-	-	11:32
15	Syakunage Park	-	22.76	23.11	0:50	12:22
SS15	GUNMAZAKA 2	5.74	-	-	-	12:25
RZ	Refuel - Gas Station (Tashiro SHELL)		(5.27)			(12:55)
4	Distance to finish	(22.24)	(88.02)	(110.26)		
16	Sugadaira	-	27.87	33.61	1:15	13:40
SS16	MATSUSHIRO R2	9.77	-	-	-	13:43
17	Omae	-	45.62	55.39	1:45	15:28
SS17	OMAE SUZAKA GRAVEL 2	4.33	-	-	-	15:31
18	Torii-touge	-	12.53	16.86	0:30	16:01
SS18	AZUMAYA B	8.14	-	-	-	16:04
18A	Service IN		7.27	15.41	0:30	16:34
Service E (Palcall Tsumagoi)		(28.33)	(116.52)	(144.85)	0:10	
18B	Palcall Tsumagoi Holding Zone IN					16:44
Ceremonial Finish & Parc Fermé		-	-	-	-	(17:14)
Sunday totals		48.17	213.45	261.62		

Section 3

Section 4

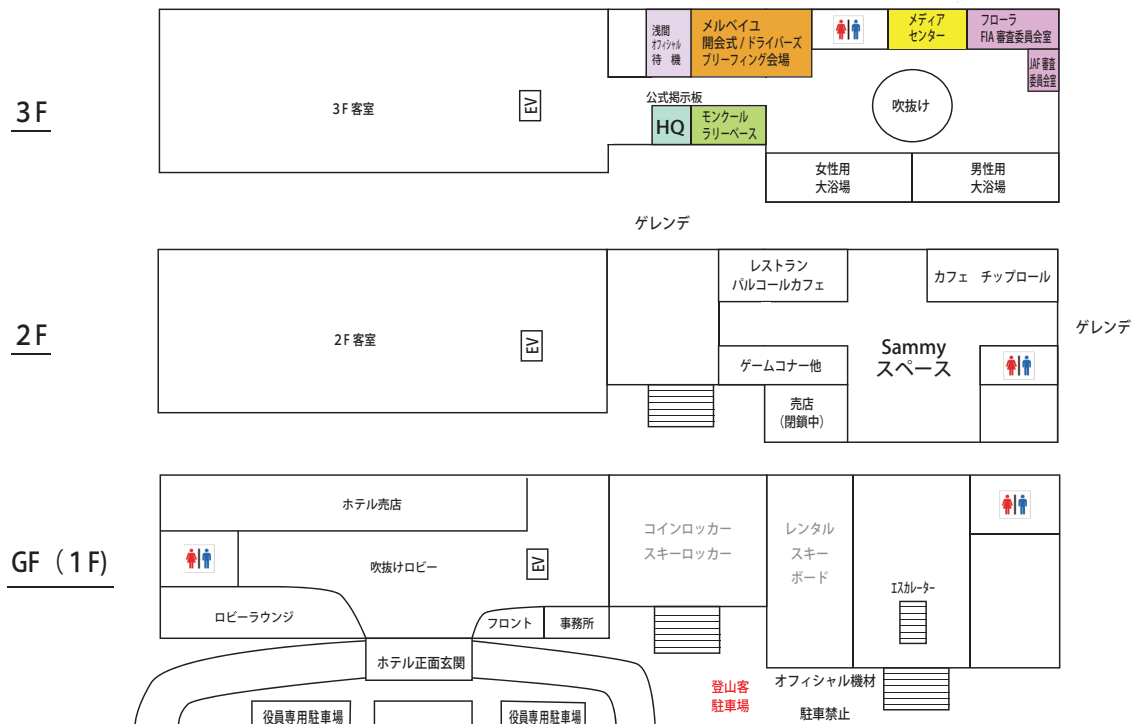
Totals of the Rally	SS	Liaison	Total	%
Saturday 8 June - 10SS	61.06	157.40	218.46	28
Sunday 9 June - 8SS	48.17	213.45	261.62	18
Total - 18SS	109.23	370.85	480.08	23



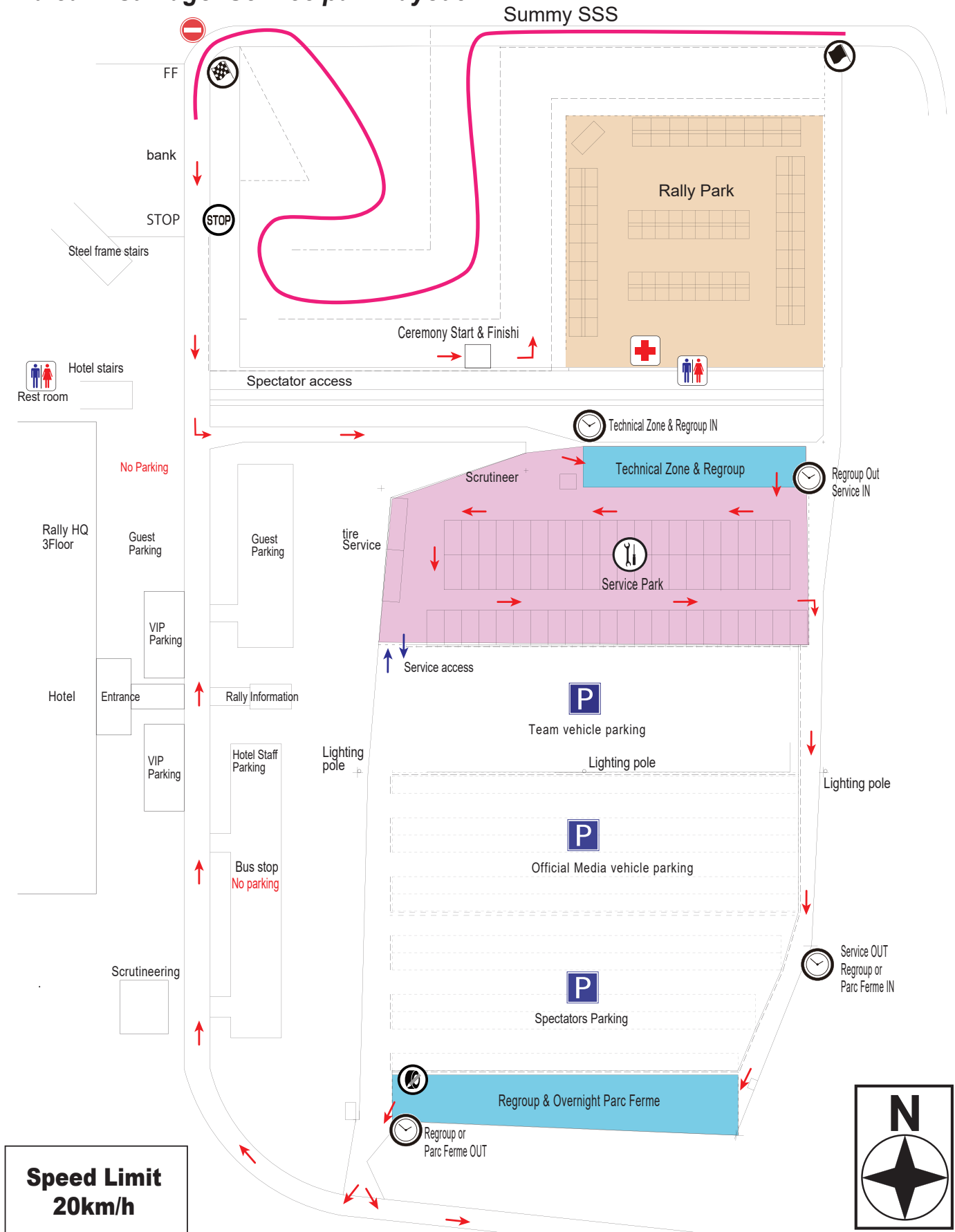
HQ・サービスパークレイアウト



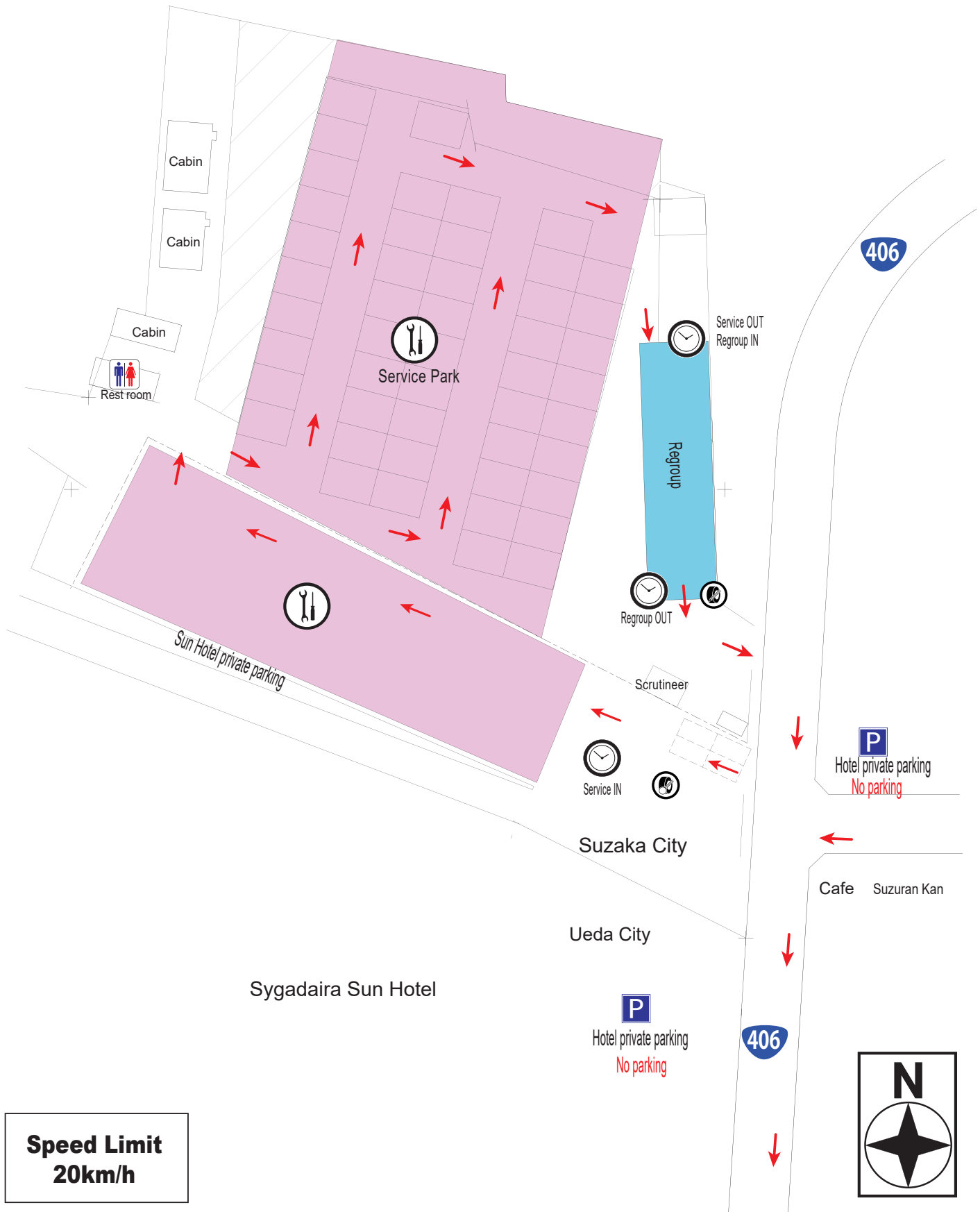
パルコールつま恋リゾートホテル内レイアウト (1F~3F)

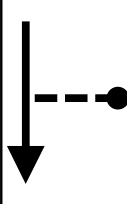
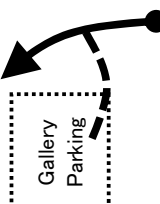
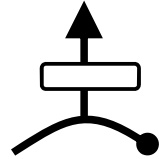
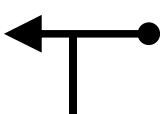
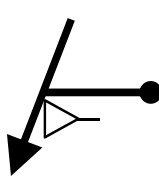

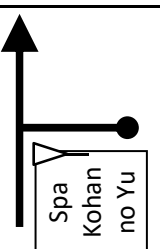



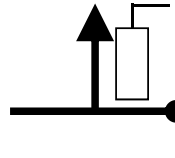
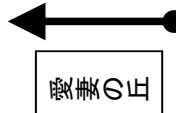
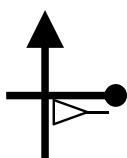

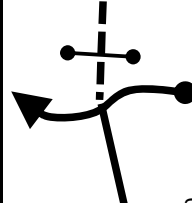
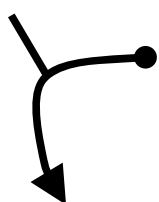
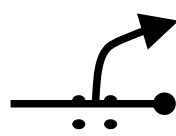
Palcall Tsumagoi Service park Layout

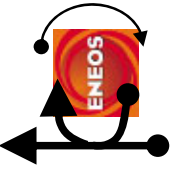

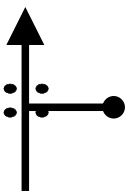
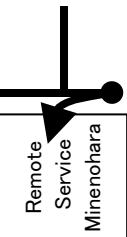


Minenohara Service park Layout



Palcall		Distance		Page	
Minohara Remote Service		29.84km		LEG 0 Section 0	
		Average 29.8km/h		Time Allowed 60min	
Distance Part		Direction		Information	
Total	Part	Direction		Information	
0.00	0.00	HOTEL palcall 		Palcall Service Park	
0.24	0.24			車両、歩行者注意！ Caution: Pedestrians	
0.48	0.23			ギャラリー一車面など 対向車や歩行者注意 Caution: Pedestrians	
0.62	0.14			Toll Gate	
1.45	0.83			 STOP	
2.60	1.15			 STOP	
				Dist. to go	
				29.84	
				29.60	
				29.37	
				29.22	
				28.39	
				27.24	

Palcall		Distance		Page	
Minohara Remote Service		29.84km		LEG 2 Section 4	
		Average 29.8km/h		Time Allowed 60min	
Distance Part		Direction		Information	
Total	Part	Direction		Information	
3.77	1.17			パノラマライン 愛妻の丘	
7.96	4.19			愛妻の丘 (Wife's hill)	
11.51	3.55			Route 144  STOP	
15.09	3.58			鳥居峠 (Torii-touge)	
17.05	1.96				
20.62	3.57			菅平口 (Sugadairaguchi)	
				Dist. to go	
				26.07	
				21.88	
				18.33	
				14.75	
				12.79	
				9.22	

Palcall		Distance		LEG 0	Page
Minenohara Remote Service		29.84km		Section 0	3
Distance Part		Average		Time Allowed	
Total		29.8km/h		60min	Dist. to go
27.69	7.07	 13	Refuel 1 Sugadaira ENEOS 	2.15	
27.74	0.05	 14	菅平 (Sugadaira)	2.10	
29.84	2.10	 15	Minenohara Remote Service Park	0.00	

**rally & racing
AG.M.S.C
HOKKAIDO**

LH Autoclub

M O S C O
MOTOR SPORTS COORDINATE